四国化成

ゴミストッカー

'06.12改訂

# ゴミストッカーPL型（開き戸式）

# 取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

## 施工店様へ（工事をされる皆様へ）

### ⚠施工上のご注意

⚠施工に関しては必ず「取付・取扱説明書」に従って工事を行ってください。また施工完了後にはこの「取付・取扱説明書」は必ずお施主様へお渡しください。

⚠施工時に本体に付着したモルタル等は速やかに清掃してください。硬化後にふき取りますと表面を傷めますのでご注意下さい。
表面化粧塗装のシミ・キズの原因となります。

⚠設置する際は、レベル出しを行い、動かないようにアンカー等で固定してください。

⚠屋根の雪等が落下する恐れのある場所、または強風が扉を吹き上げる恐れのある場所へは設置しないでください。
故障や事故の原因になります。

⚠組み立て完了後に再度組みつけボルト・ビス類の締まり具合を確認してください。また開閉など可動部のチェックを行い不具合がないか確認してください。
故障や事故の原因になります。

⚠みだりに改造や変更をしないでください。

⚠改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

# 施工の前に

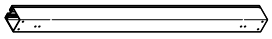
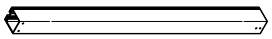
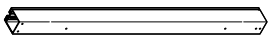
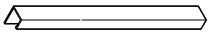
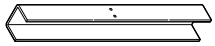
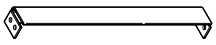
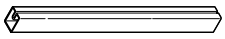
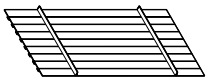
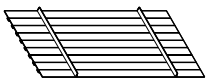
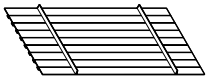
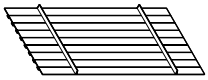
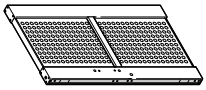
ダンボールケースには、下記の品が梱包されていますので、それぞれお買い上げの型式に従って、梱包数と部品をお確かめください。

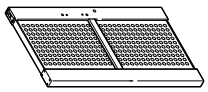
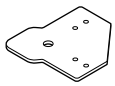
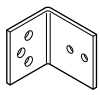
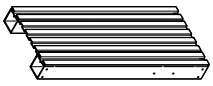
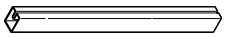
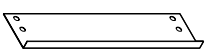
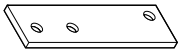
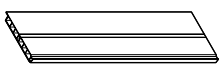
■梱包内容　　注：棚セットと仕切り板・中仕切りの併用は不可

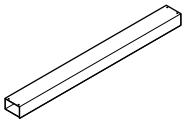
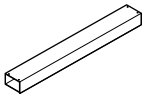
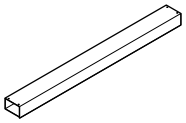
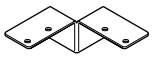
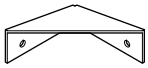
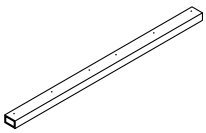
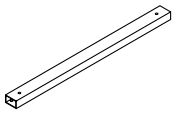
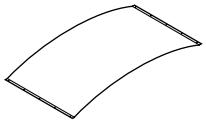
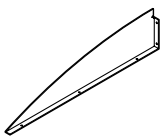
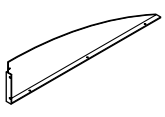
## アルミ板屋根仕様

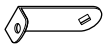
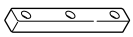
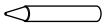
| 梱包No. | 梱包名称 | 床付き | | | 床なし | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | GSPL-A2025BR | GSPL-A2025SC | LGSPL-A2025 | GSPL-NA2025BR | GSPL-NA2025SC | LGSPL-NA2025 |
| | | 基本セット | | 連棟ユニット | 基本セット | | 連棟ユニット |
| GSPL1 | 支柱 | 1 | | | 1 | | |
| 2 | 大引セットA | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 3 | 大引セットB | 1 | 1 | | 1 | 1 | |
| 4 | デッキ受け | 1 | 1 | 1 | | | |
| 5 | 横桟 | 1 | 1 | | 1 | 1 | |
| 8 | 側面パネル | 2 | | | 2 | | |
| 9 | 裏面パネル | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 10 | 扉R | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 11 | 扉L | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 12 | デッキ材 | 1 | 1 | 1 | | | |
| 14 | 本体金具セット | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 18 | 連棟支柱ユニット | | | 1 | | | 1 |
| 19 | 連棟用大引・横桟 | | | 1 | | | 1 |
| 20 | 連棟用デッキ材 | | | 1 | | | 1 |
| 22 | 支柱 | | 1 | | | 1 | |
| 23 | 側面パネル | | 2 | | | 2 | |
| 30 | 桁セットR | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 32 | 屋根金具セットR | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 33 | 母屋セット | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 34 | 屋根パネル | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 35 | 基本部品箱R | 1 | 1 | | 1 | 1 | |
| 37 | 連棟部品箱R | | | 1 | | | 1 |
| 39 | 連棟桁 | | | 1 | | | 1 |
| 40 | 連棟屋根パネル | | | 1 | | | 1 |
| オプション | GS棚セット(PL型用) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) |
| 〃 | GS前面パネル(PL型用) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) |
| 〃 | GS落し棒セット | (2) | (2) | (2) | (2) | (2) | (2) |
| 〃 | GS仕切り板(PL型用) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) |
| 〃 | GS中仕切り(PL型用) | | | (1) | | | (1) |

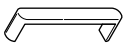
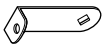
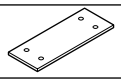
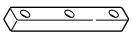
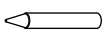
# 梱包別部品一覧表

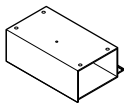
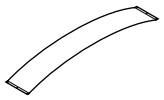
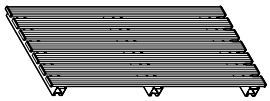
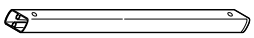
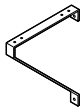
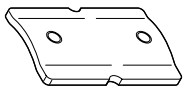
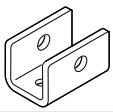
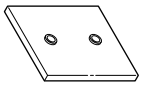
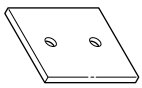
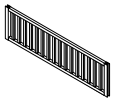
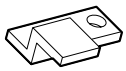
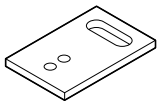
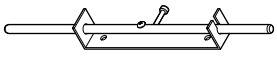
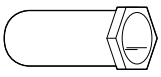
| 梱番 | 名称 | 部品名称 | 形状 | 数量 |
|---|---|---|---|---|
| 1・22 | 支柱 | 支柱AR |  | 1 |
| | | 支柱AL |  | 1 |
| | | 支柱B |  | 2 |
| 2 | 大引セットA | 大引カバー | | 1 |
| | | 笠木 |  | 1 |
| | | 大引A | | 1 |
| | | 大引C |  | 1 |
| 3 | 大引セットB | 大引B | | 2 |
| 4 | デッキ受け | デッキ端受け |  | 2 |
| | | デッキ中受け |  | 2 |
| 5 | 横桟 | 横桟 |  | 6 |
| 8・23 | 側面パネル | パネルユニットA |  | 1 |
| | | パネルユニットB |  | 1 |
| 9 | 裏面パネル | パネルユニットC |  | 1 |
| | | パネルユニットD |  | 1 |
| 10 | 扉R | 扉R |  | 1 |

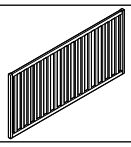
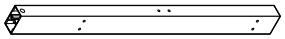
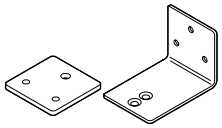
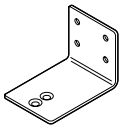
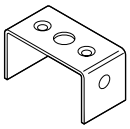
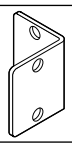
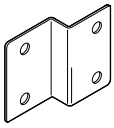
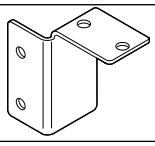
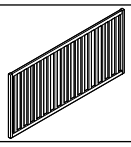
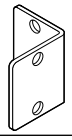
| 梱番 | 名称 | 部品名称 | 形状 | 数量 |
|---|---|---|---|---|
| 11 | 扉L | 扉L |  | 1 |
| 12 | デッキ材 | デッキ材LA | | 4 |
| | | デッキ材LB | | 3 |
| 14 | 本体金具セット | 大引連結金具 |  | 4 |
| | | 支柱取付金具 |  | 8 |
| 18 | 連棟支柱ユニット | 連棟支柱ユニットA | | 1 |
| | | 連棟支柱ユニットB |  | 1 |
| 19 | 連棟用大引・横桟 | 横桟 |  | 2 |
| | | 大引D | | 2 |
| | | ジョイント金具 |  | 2 |
| | | デッキ中受け裏板 |  | 4 |
| 20 | 連棟用デッキ材 | デッキ材SA |  | 4 |
| | | デッキ材SB | | 3 |

| 梱番 | 名称 | 部品名称 | 形状 | 数量 |
|---|---|---|---|---|
| 30 | 桁セットR | 桁（小）A |  | 1 |
| | | 桁（小）B |  | 2 |
| | | 桁（小）D |  | 1 |
| 32 | 屋根金具セットR | 桁取付金具 |  | 4 |
| | | 桁連結金具 |  | 4 |
| 33 | 母屋セット | 屋根受け |  | 1 |
| | | 母屋 |  | 6 |
| | | 母屋受け金具 | | 12 |
| | | アルミ板屋根取付ビスセット | 詳細は袋に表示 | 1 |
| 34 | 屋根パネル | 基本屋根パネル |  | 2 |
| | | 屋根サイドパネルR |  | 3 |
| | | 屋根サイドパネルL |  | 3 |

| 梱番 | 名称 | 部品名称 | 形状 | 数量 |
|---|---|---|---|---|
| 35 | 基本部品箱R | 取手（表用） | | 2 |
| | | 桁（小）キャップ | | 4 |
| | | 横桟金具 | | 12 |
| | | 受け金具 | | 1 |
| | | 掛け金具 |  | 1 |
| | | 角根丸頭ボルト |  | 1 |
| | | 幅決めパイプ | | 1 |
| | | 錠受け金具A | | 1 |
| | | 錠受け金具B | | 1 |
| | | 錠用ブッシュ | | 2 |
| | | 戸当りゴム |  | 2 |
| | | メカクシゴム | | 4 |
| | | フレーム組立ボルトセット | 詳細は袋に表示 | 5 |
| | | デッキ受取付ボルトセット | 〃 | 1 |
| | | 横桟金具取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 横桟・大引カバー取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | パネル取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | デッキ材・笠木固定ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 扉取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 受金具取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | アンカーボルトセット | 〃 | 1 |
| | | 戸当りゴム取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 掛錠取付ナットセット | 〃 | 1 |
| | | 取手取付ボルトセット | 〃 | 1 |
| | | アジャスター | | 4 |
| | | コーキング材 |  | 1 |
| | | メカクシシール | | 36 |
| | | 取付・取扱説明書 | | 1 |
| | | 注意書 | | 1 |

| 梱番 | 名称 | 部品名称 | 形状 | 数量 |
|---|---|---|---|---|
| 37 | 連棟部品箱R | 取手（表用） |  | 2 |
| | | 横桟金具 | | 4 |
| | | 受け金具 | | 1 |
| | | 掛け金具 |  | 1 |
| | | 角根丸頭ボルト | | 1 |
| | | 幅決めパイプ | | 1 |
| | | 錠受け金具A | | 1 |
| | | 錠受け金具B | | 1 |
| | | 錠用ブッシュ | | 2 |
| | | 連棟桁取付板 |  | 4 |
| | | 戸当りゴム |  | 2 |
| | | メカクシゴム | | 4 |
| | | フレーム組立ボルトセット | 詳細は袋に表示 | 5 |
| | | デッキ受取付ボルトセット | 〃 | 1 |
| | | 横桟金具取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 横桟・大引カバー取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | パネル取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | デッキ材・笠木固定ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 扉取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 受金具取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | アンカーボルトセット | 〃 | 1 |
| | | ジョイント金具取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 戸当りゴム取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | | 掛錠取付ナットセット | 〃 | 1 |
| | | 取手取付ボルトセット | 〃 | 1 |
| | | アジャスター | | 4 |
| | | コーキング材 |  | 1 |
| | | メカクシシール | | 36 |

| 梱番 | 名称 | 部品名称 | 形状 | 数量 |
|---|---|---|---|---|
| 39 | 連棟桁 | 連棟桁(小) |  | 2 |
| 40 | 連棟屋根パネル | 連棟屋根パネル |  | 1 |
| オプション | GS棚セット（PL型用） | 棚 |  | 1 |
| | | 棚方杖 |  | 1 |
| | | 棚受金具 |  | 2 |
| | | 棚プレートA |  | 4 |
| | | 方杖ブラケット |  | 2 |
| | | 棚プレートB |  | 1 |
| | | 棚プレートC |  | 1 |
| | | 棚取付ビスセット | 詳細は袋に表示 | |
| | GS前面パネル（PL型用） | GS前面パネル PL型用 |  | 1 |
| | | 前パネル取付金具 PL（本体側R） |  | 1 |
| | | 前パネル取付金具 PL（本体側L） | | 1 |
| | | 前パネル取付金具（パネル側） |  | 2 |
| | | PL前面パネル取付ビスセット | 詳細は袋に表示 | 1 |
| | GS落し棒セット | 落し棒 |  | 1 |
| | | 落し棒受けパイプ(大) |  | 1 |
| | | ＋トラス小ネジ M6×12Lネジ | 詳細は袋に表示 | 2 |

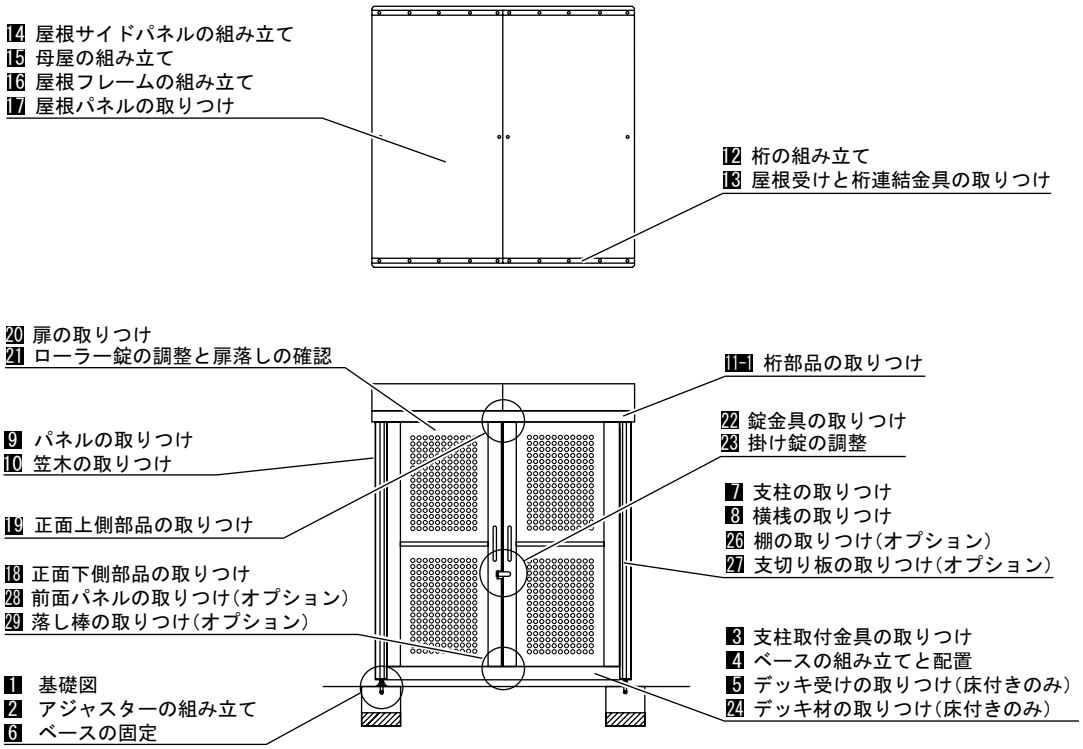
| 梱番 | 名称 | 部品名称 | 形状 | 数量 |
|---|---|---|---|---|
| オプション | GS仕切板（PL型用） | 仕切板 |  | 1 |
| | | 仕切支柱 |  | 1 |
| | | 仕切支柱取付金具Aセット |  | 1 |
| | | 仕切支柱取付金具B |  | 1 |
| | | 仕切支柱取付金具C |  | 1 |
| | | 仕切板取付金具A |  | 4 |
| | | 仕切板取付金具B |  | 2 |
| | | 仕切板取付金具C |  | 1 |
| | | 仕切支柱取付ビスセットA | 詳細は袋に表示 | 1 |
| | | 仕切支柱取付ビスセットB | 〃 | 1 |
| | | 仕切支柱取付ビスセットC | 〃 | 1 |
| | | 仕切板取付ビスセット | 〃 | 1 |
| | GS中仕切り（PL型用） | 中仕切 |  | 1 |
| | | 仕切板取付金具A |  | 8 |
| | | 中仕切取付ビスセット | 詳細は袋に表示 | 1 |

# 施工の手順

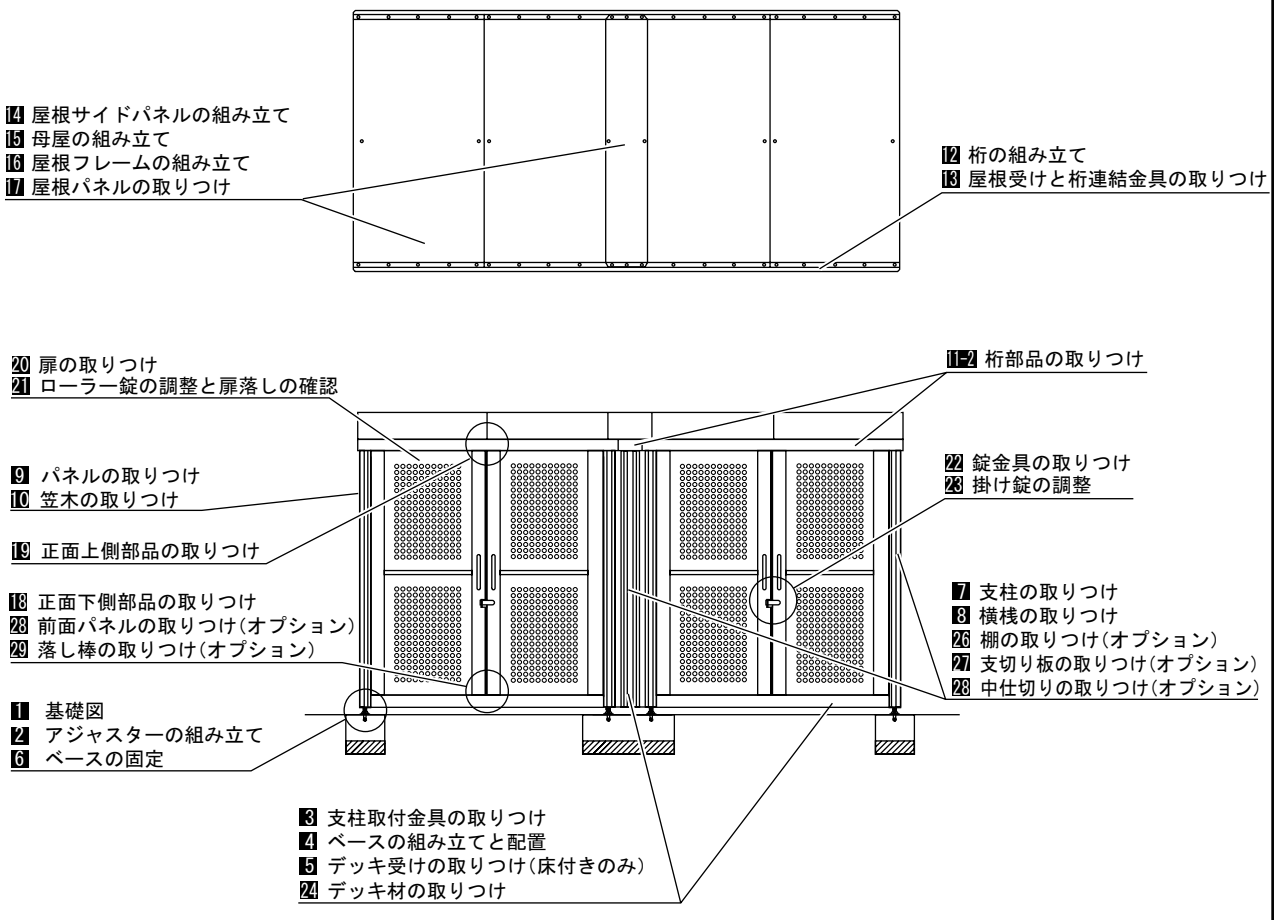
■施工は、下図の番号順（ 1 → 2 →…29 ）に作業してください。

## アルミ板屋根仕様

■基本セット

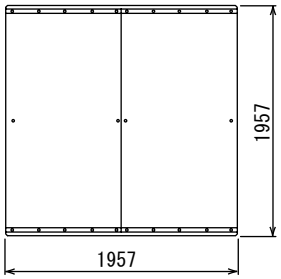


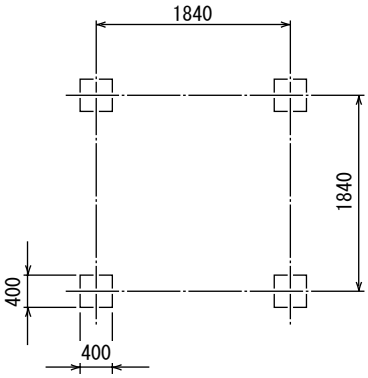

■基本セット＋連棟ユニット

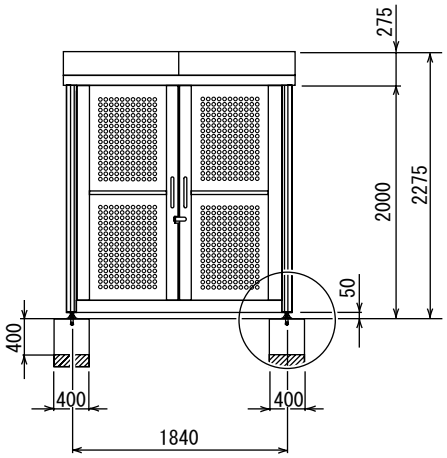


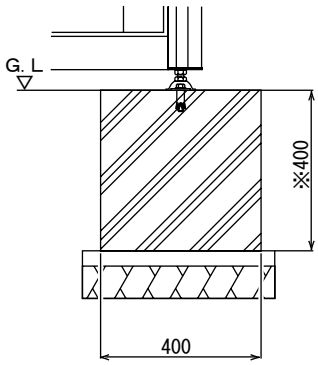
# 1 基礎図

■基本セット



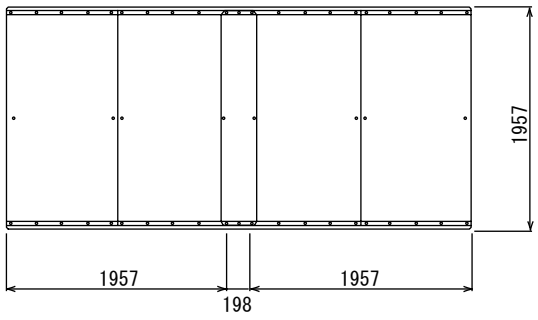



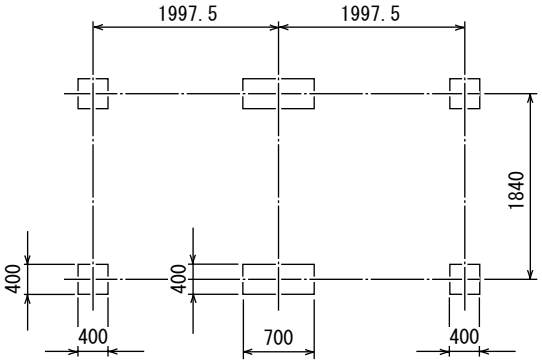



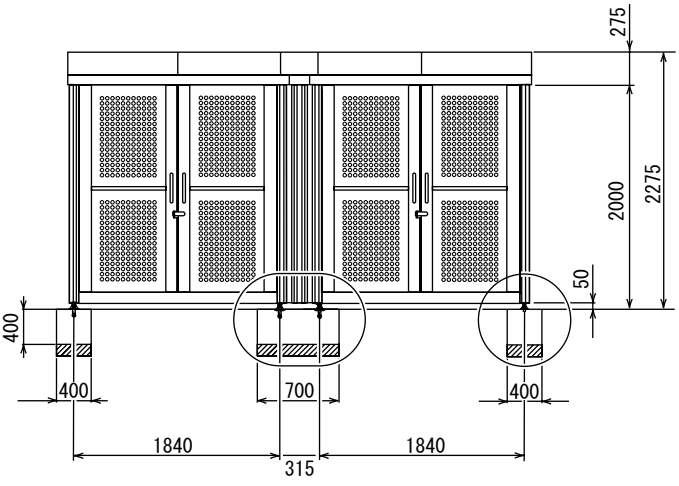

■基礎部分拡大図

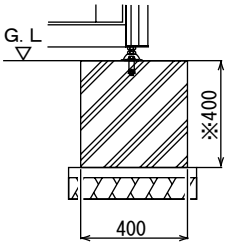
※基礎の深さは、標準を示します。現場の状況にあわせて設計してください。

■基本セット＋連棟ユニット

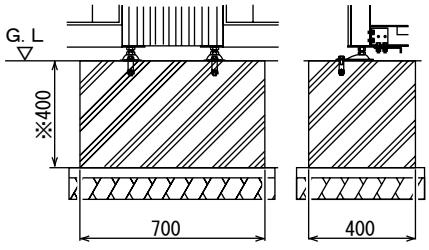


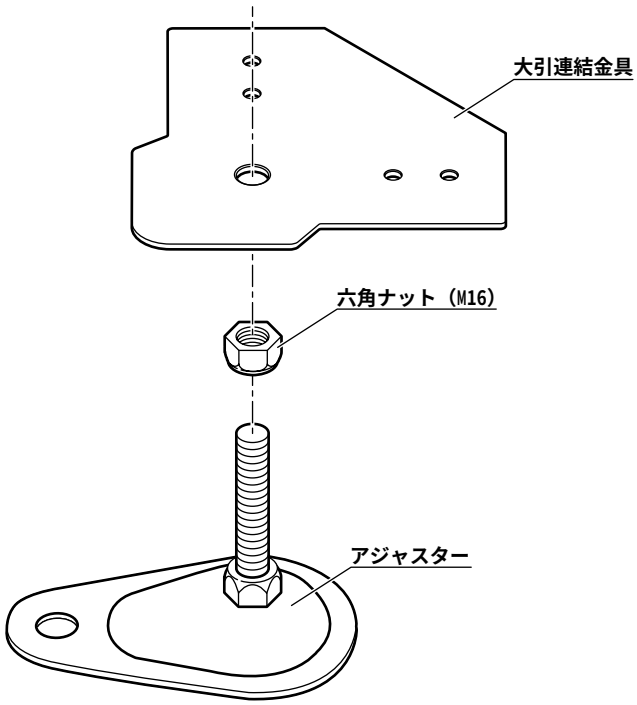

■基礎部分拡大図




■基礎部分拡大図(中央部)

※基礎の深さは、標準を示します。現場の状況にあわせて設計してください。

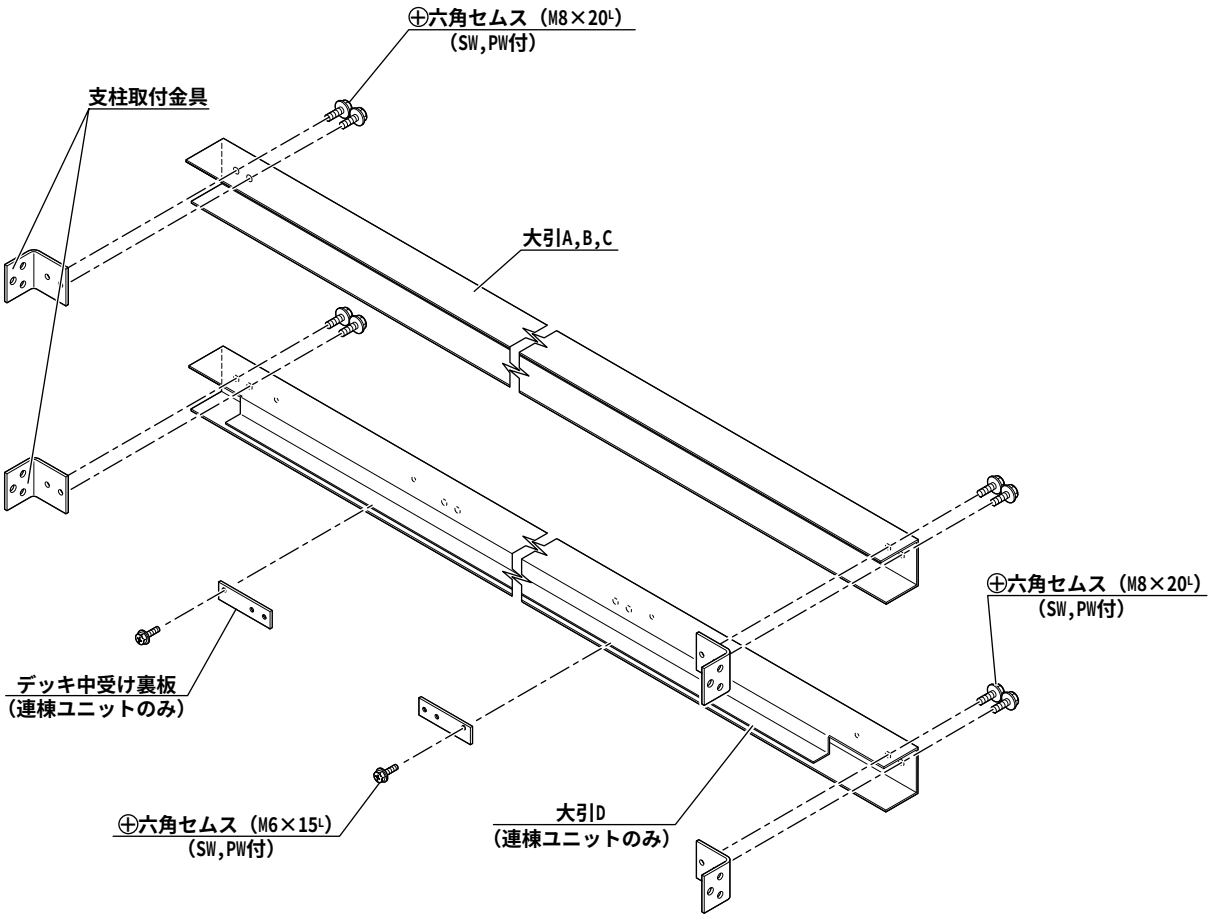
# 2 アジャスターの組み立て




# 3 支柱取付金具の取りつけ

1.各大引の両端に支柱取付金具を取りつけてください。

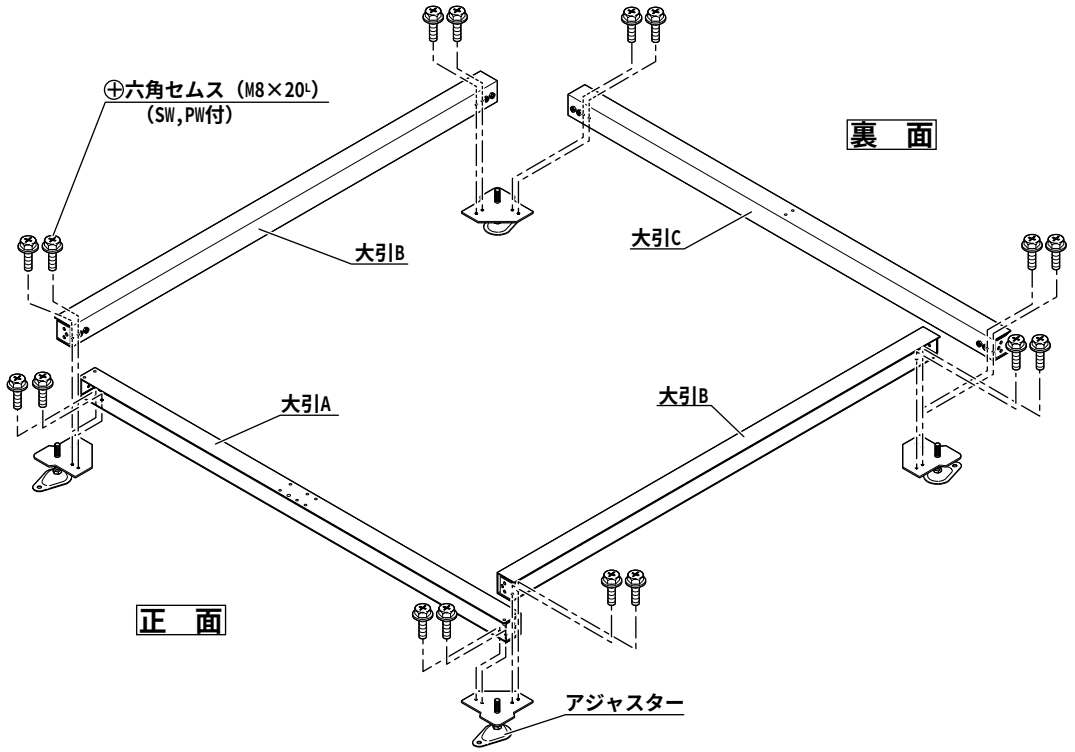
2.大引D（連棟ユニットのみ使用）に取りつける、デッキ中受け裏板は本体正面から見てデッキ材を縦方向に張って使用される場合（詳しくは 5 デッキ受けの取りつけ 24 デッキ材の取りつけに記載）のみ取りつけを行ってください。



# 4 ベースの組み立てと配置

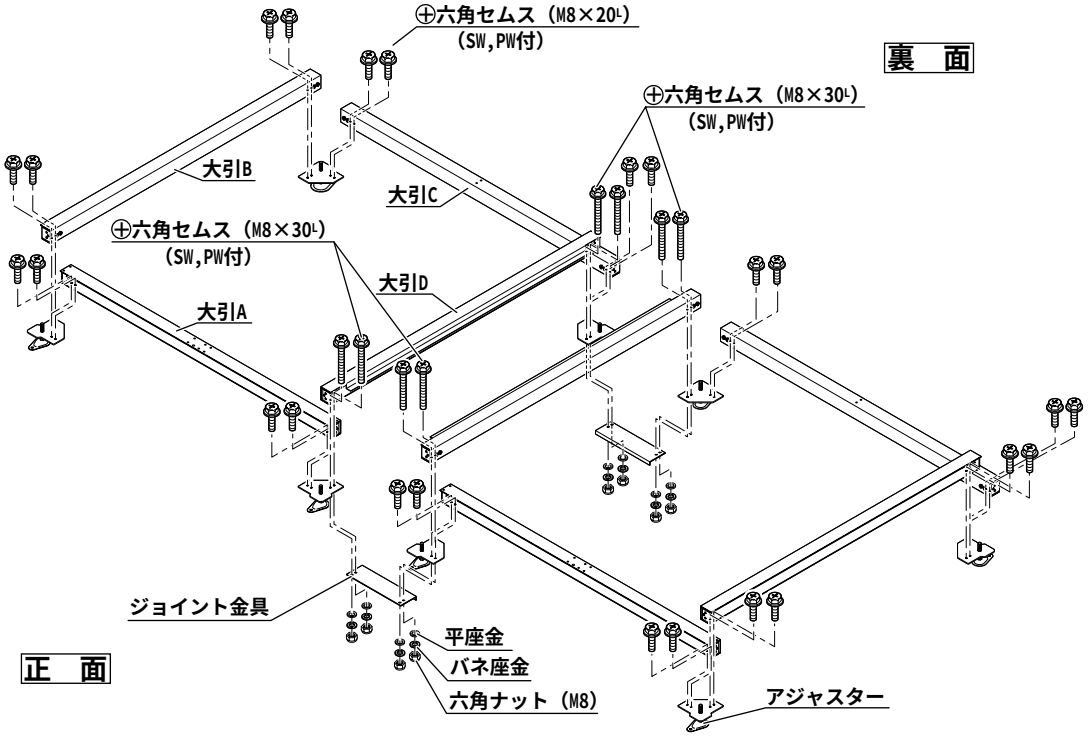
**■基本セット**

**1.大引名称は、端部貼付シールを参照してください。**
**2.ベースの対角を確認し、ボルトを本締めしてください。**
**3.ベースが水平になるようにアジャスターで高さを調整してください。**




**■基本セット＋連棟ユニット**

**1.大引名称は、端部貼付シールを参照してください。**
**2.ベースの対角を確認し、ボルトを本締めしてください。**
**3.ベースが水平になるようにアジャスターで高さを調整してください。**



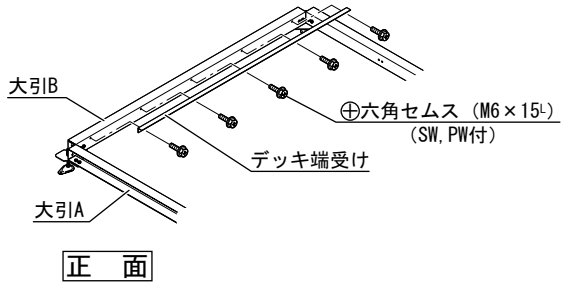
# 5 デッキ受けの取りつけ（床付きのみ）

1. 24デッキ材の取りつけを参照して本体正面から見て、デッキ材を縦横どちらの方向に取りつけるかを決定してください。決定後以下の縦張りの場合、横張りの場合のいずれかにお進みください。

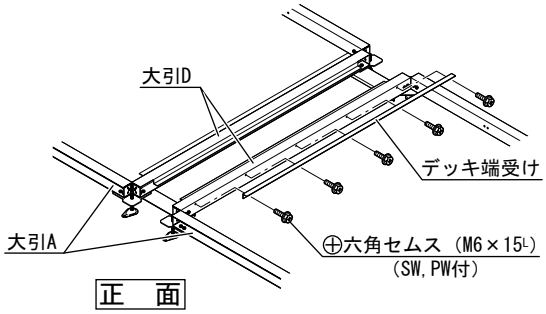
※オプションの「GS仕切り板」をご使用の場合、デッキ材は横張りとなりますのでご注意ください。

■横張りの場合

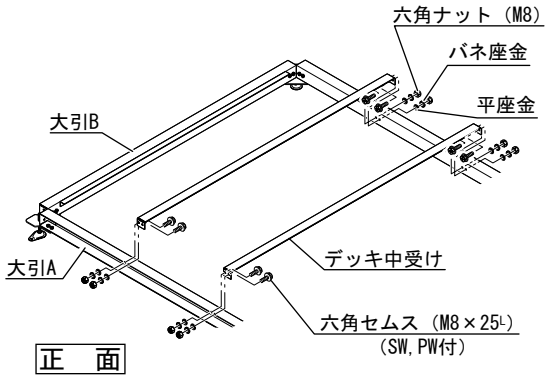
2. デッキ端受けを大引B（正面から見て左右）に取りつけてください。




3. デッキ端受けを大引Dに取りつけてください。（連棟ユニットのみ）

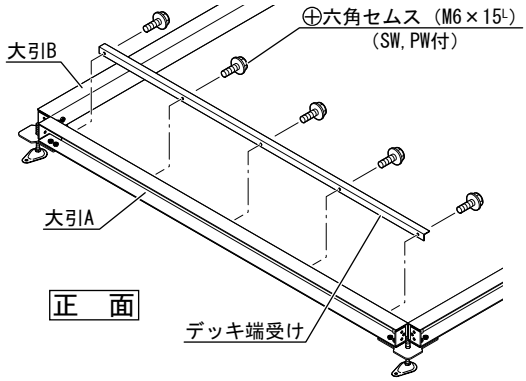



4. デッキ中受けを取りつけてください。

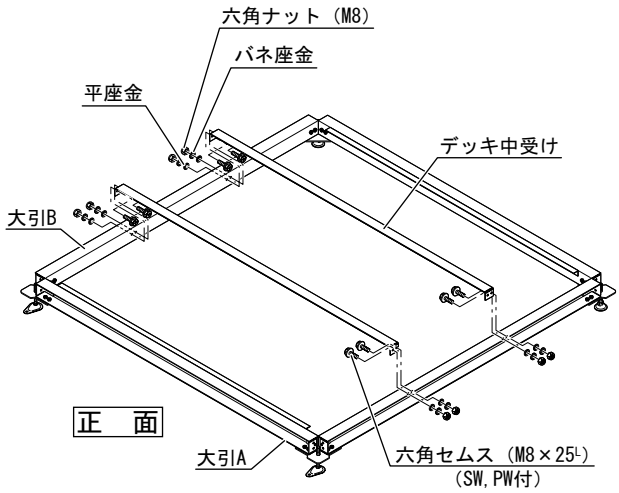



■縦張りの場合

2. デッキ端受けを大引AとC（正面から見て前後）に取りつけてください。



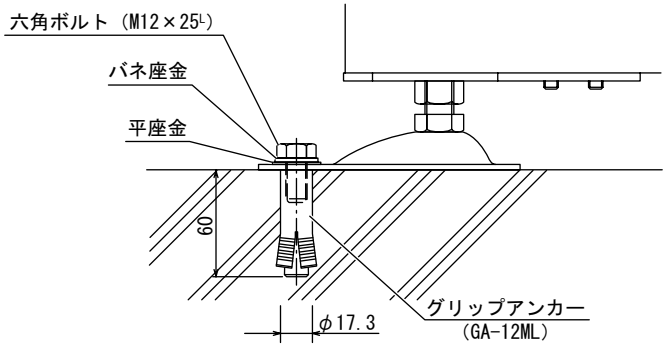

3. デッキ中受けを取りつけてください。




※大引Dへの取りつけ（連棟ユニットのみ）は先に取りつけた裏板を使用するため、ナット・バネ座金・平座金は使用しません。

# 6 ベースの固定

1. 図のようにグリップアンカーを打ち込み、ベースを固定してください。

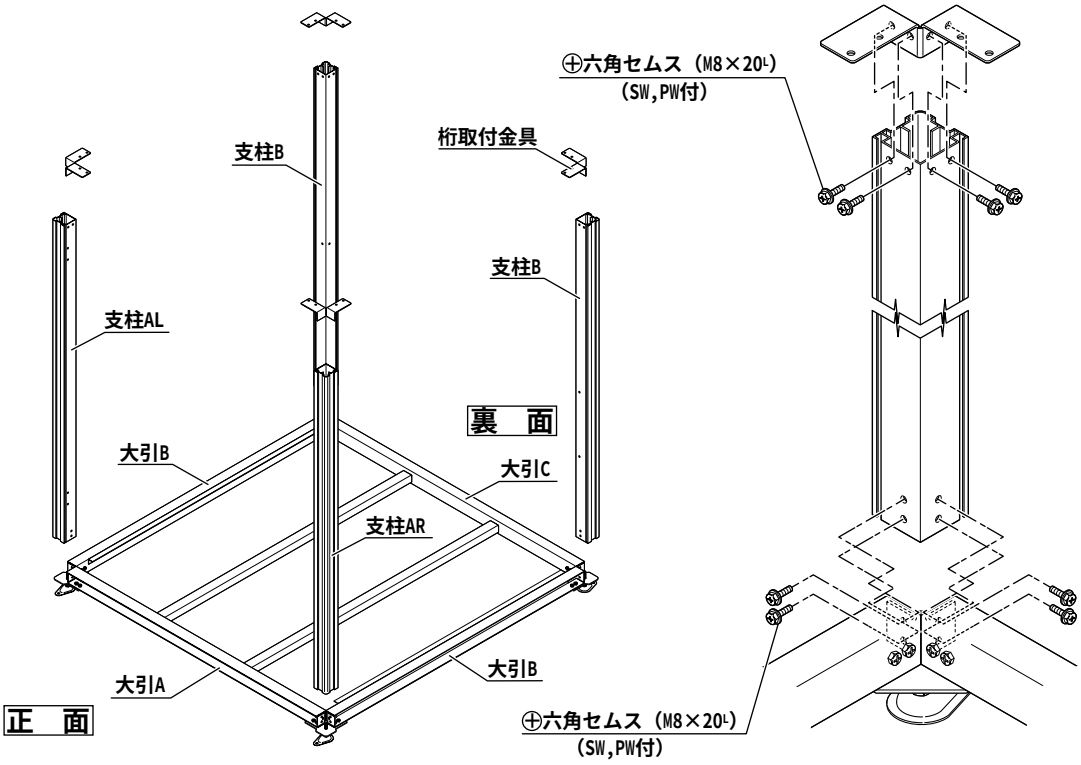


# 7 支柱の取りつけ

**■基本セット**

**1.支柱名称は、下端部貼付シールを参照してください。**

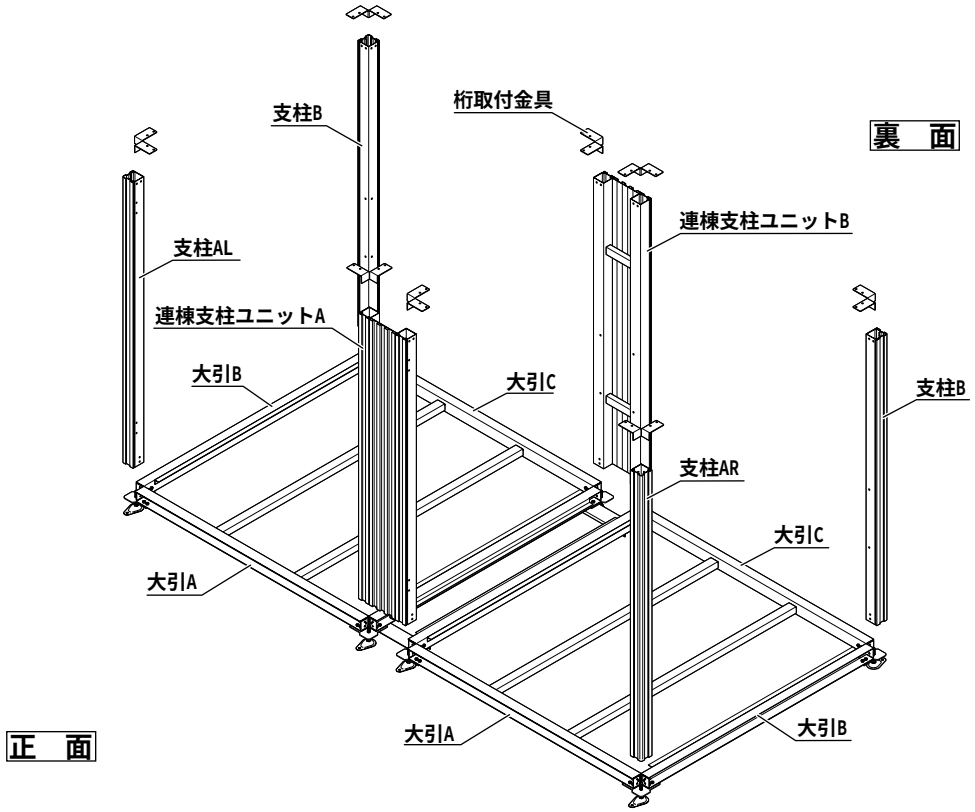
**2.支柱の垂直を確認し、ボルトを締めつけてください。**




**■基本セット＋連棟ユニット**

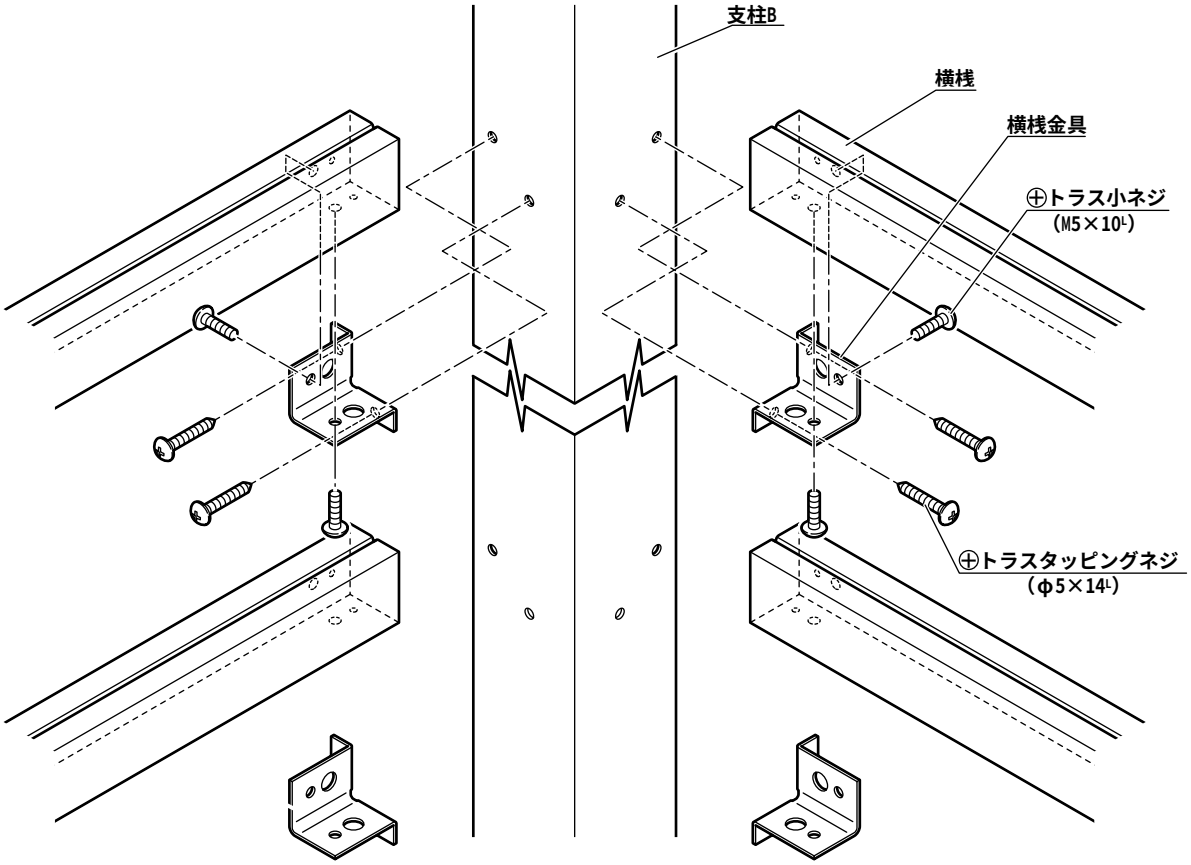
**1.支柱名称は、下端部貼付シールを参照してください。**

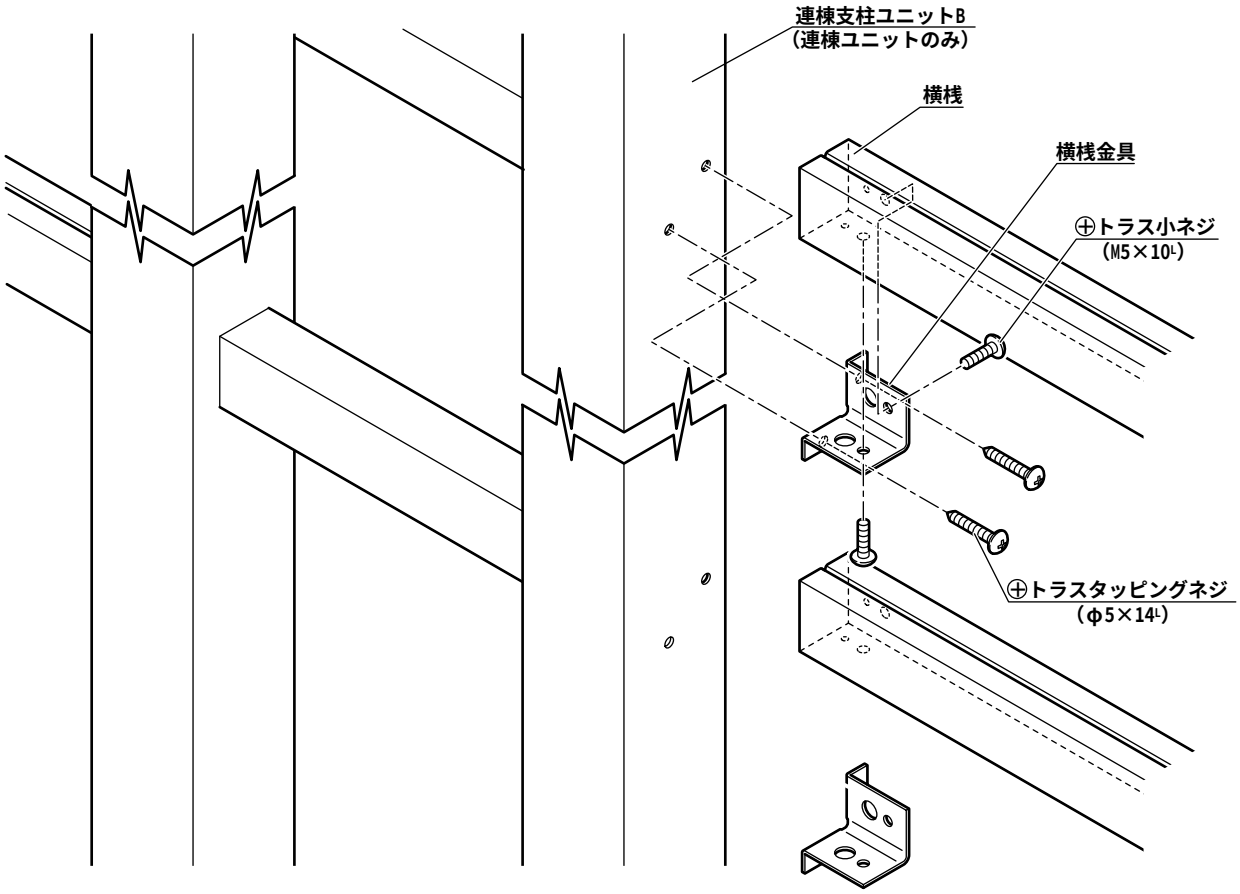
**2.支柱の垂直を確認し、ボルトを締めつけてください。**



# 8 横桟の取りつけ

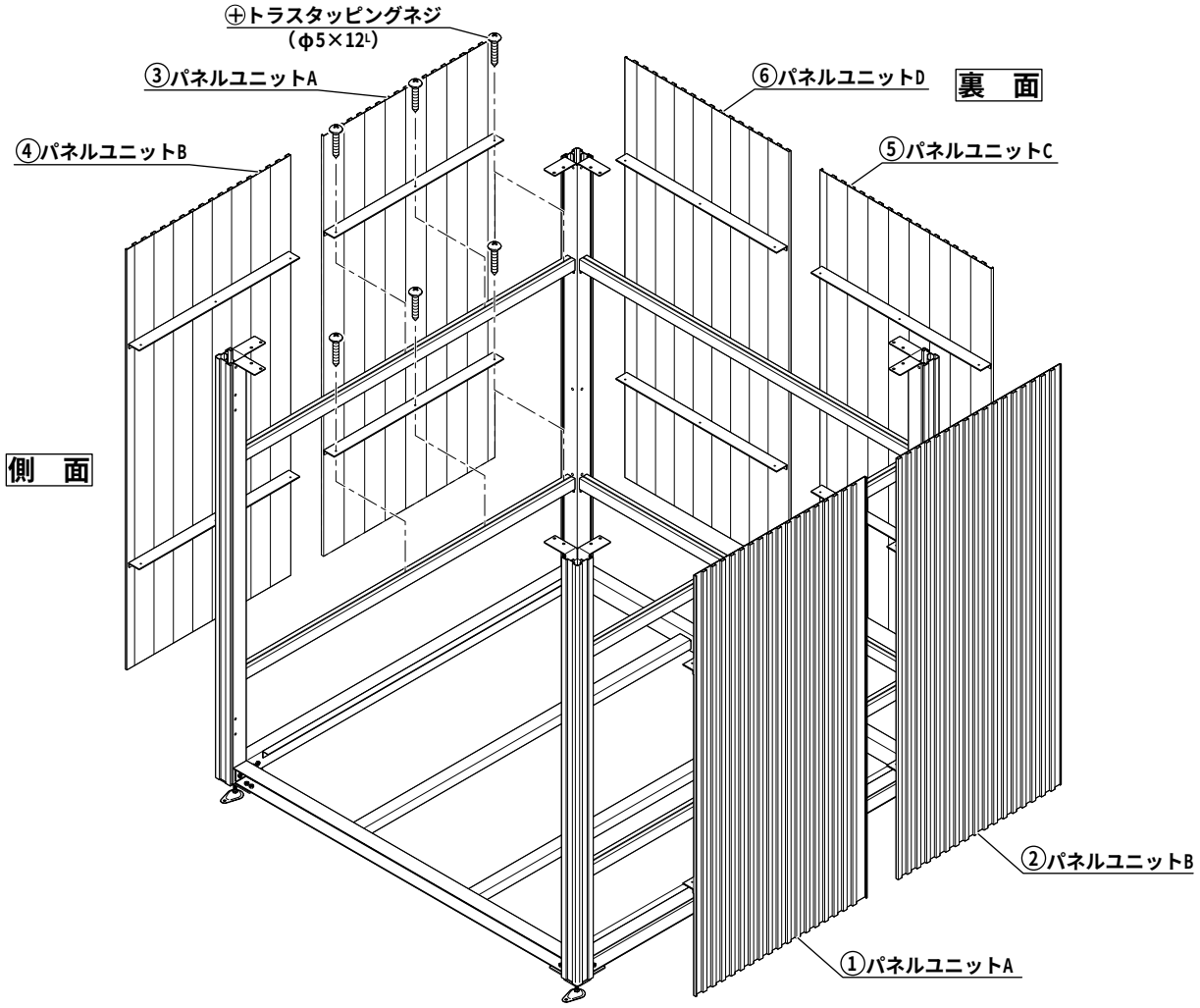
**1.前面を除く各支柱間に横桟を取りつけてください。**



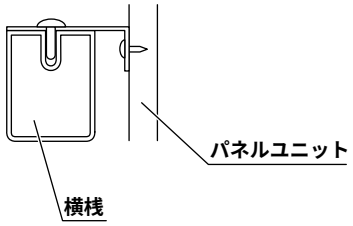



# 9 パネルの取りつけ

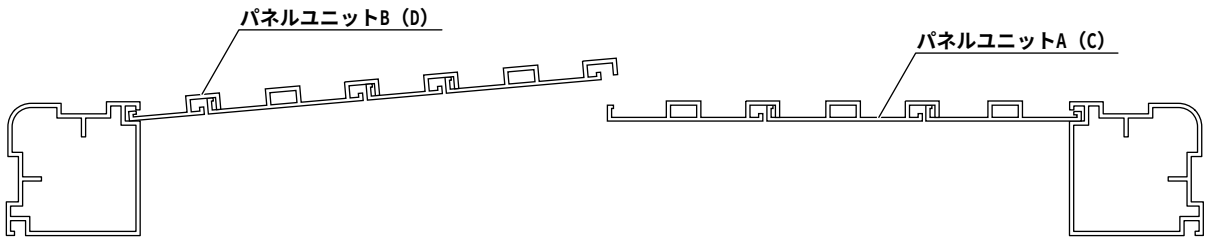
1.図の番号順にパネルユニットを取りつけてください。
2.パネル名称は、下端部貼付シールを参照してください。
　注：本図は基本セットを表します。（連棟ユニットは裏面が一面多くなります。）



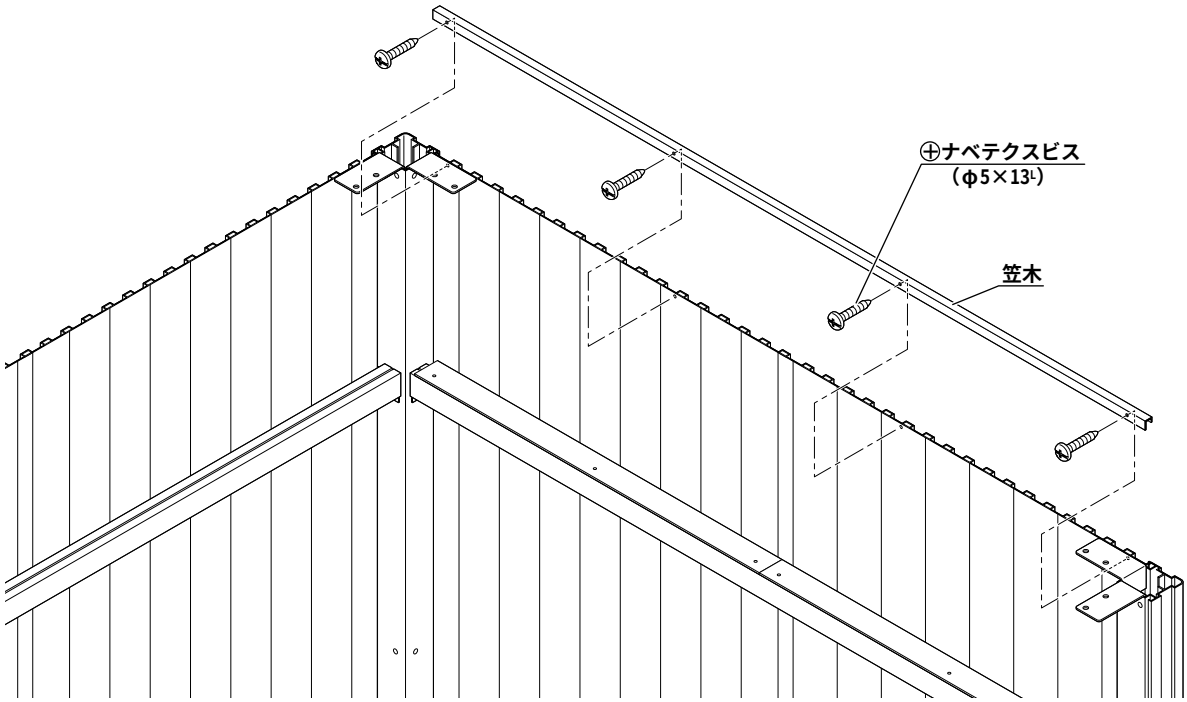

■横桟部断面




■パネル断面



# 10 笠木の取りつけ（裏面のみ）

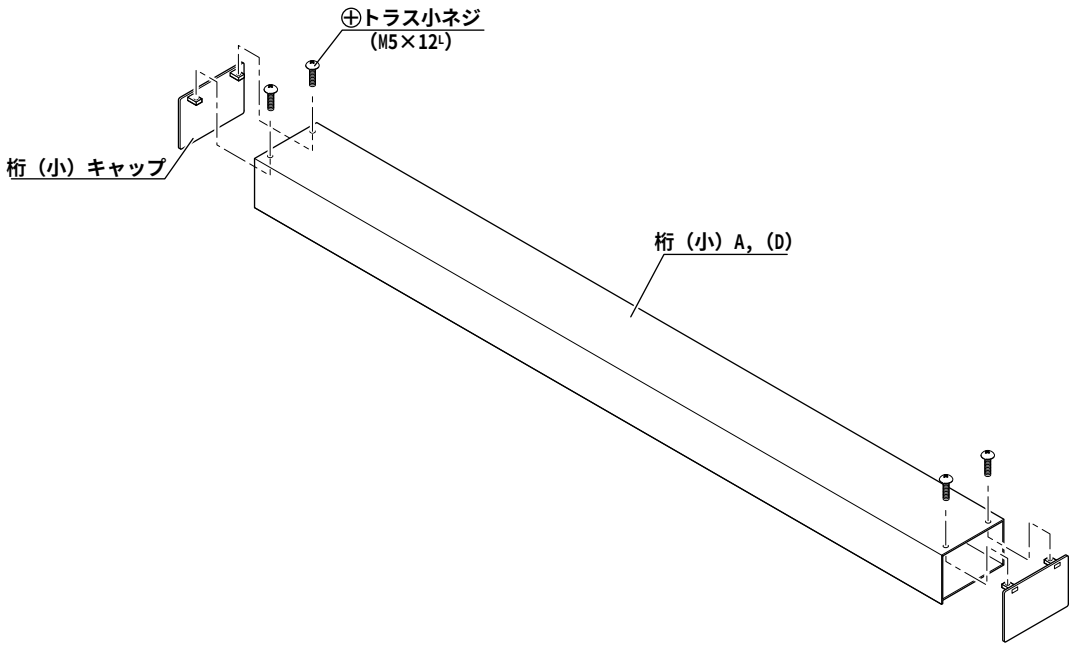



# 11-1 桁部品の取りつけ

**■基本セット**

**1.桁名称は端部貼付シールを参照してください。**

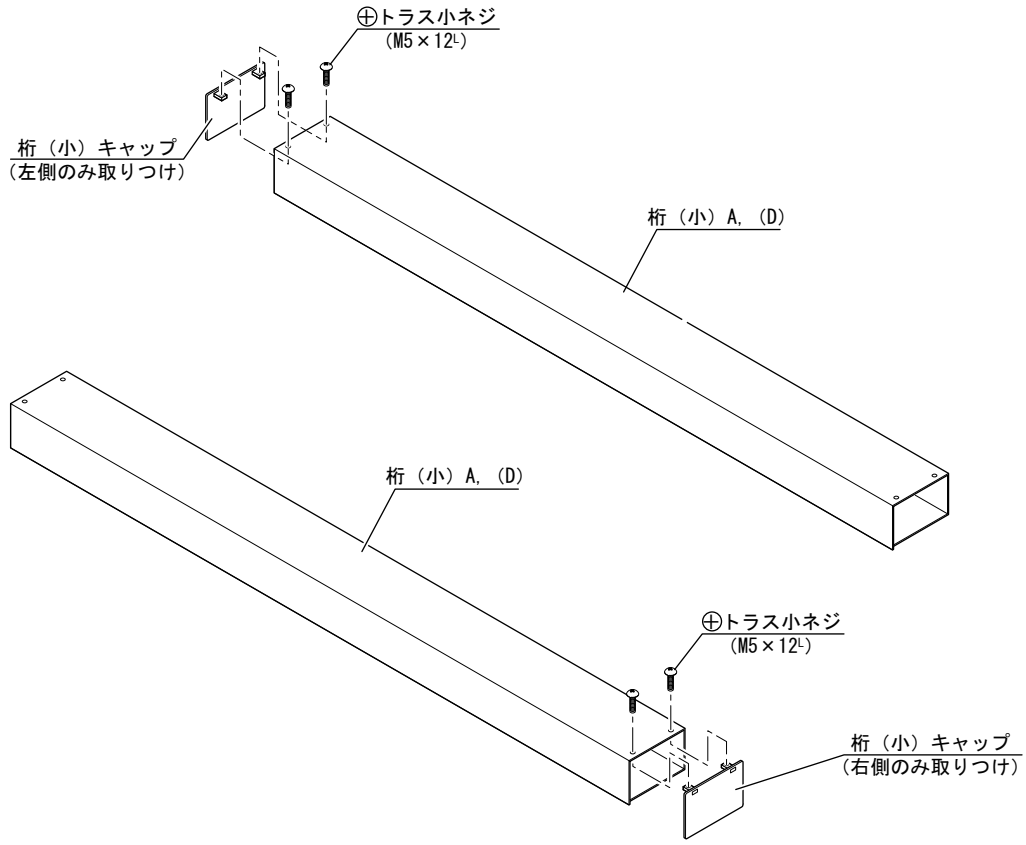
**2.桁（小）A,Dの両端に桁（小）キャップを取りつけてください。**



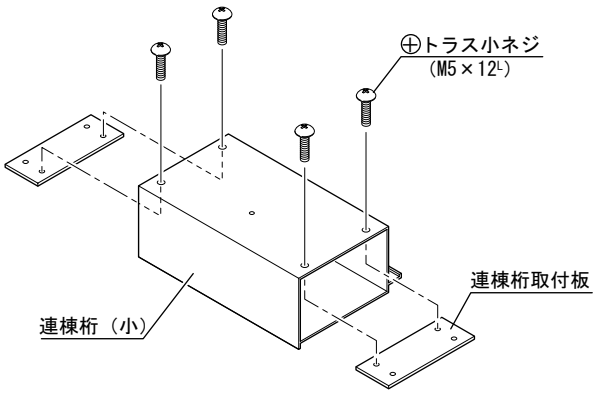
# 11-2 桁部品の取りつけ

■基本セット＋連棟ユニット

1. 桁名称は端部貼付シールを参照してください。
2. 桁（小）A,D各2本に、A同士D同士がそれぞれ対になる様、片側に桁（小）キャップを取りつけてください。

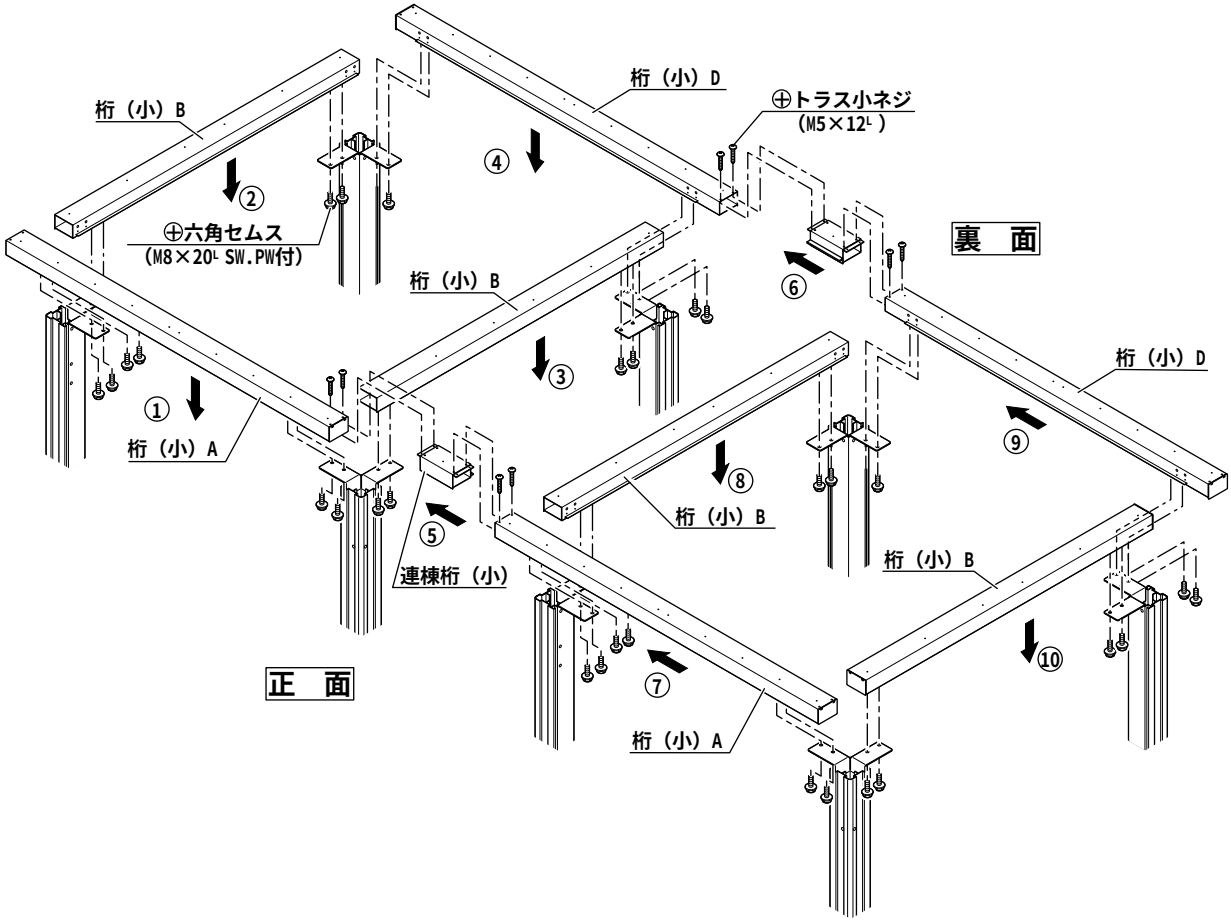



3. 連棟桁（小）の両端に連棟桁取付板を取りつけてください。



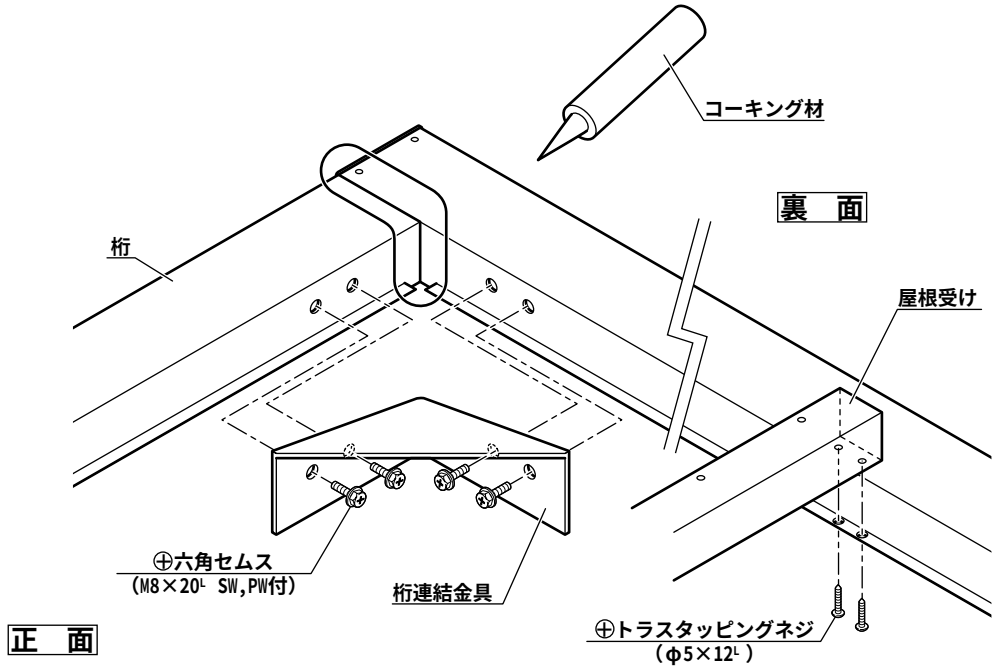
# 12 桁の組みたて

1.図の番号順に桁を組みたててください。⑤～⑩は連棟ユニットのみ組みたてとなります。
　また、連棟時には桁（小）キャップが外側になる様、桁の配置にご注意ください。



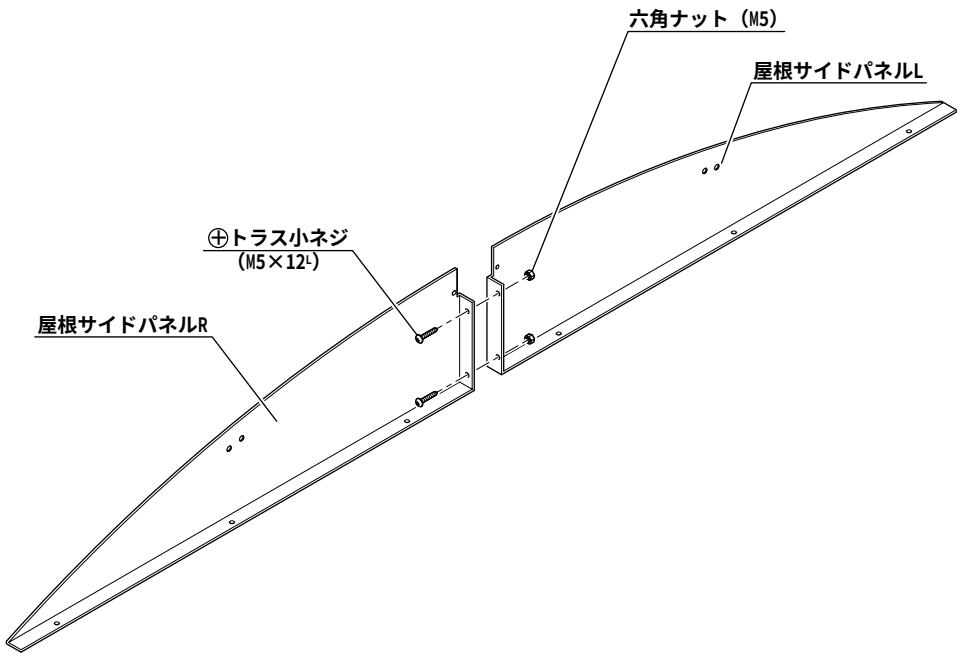

# 13 屋根受けと桁連結金具の取りつけ

1.屋根受けを上面の穴がイラストの向きになる様、桁に取りつけてください。
2.水漏れ防止の為、桁と桁のつき合わせ部をコーキングしてください。
3.各コーナーに桁連結金具を取りつけてください。



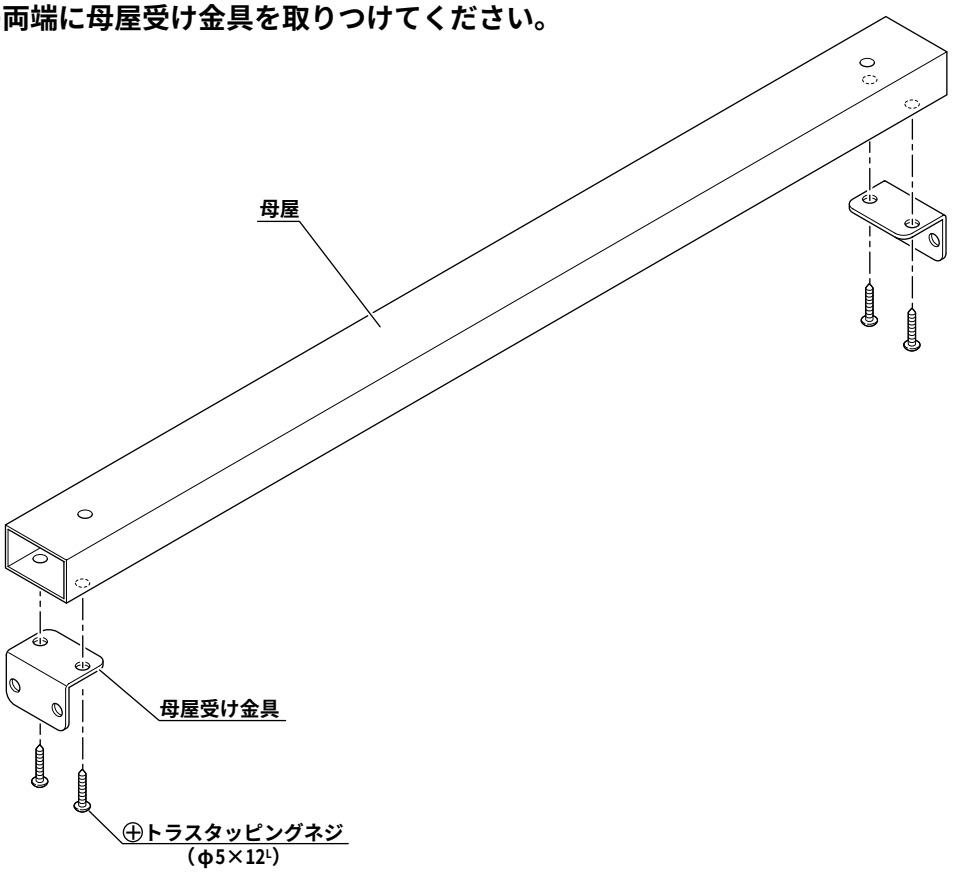
# 14 屋根サイドパネルの組みたて

**1.屋根サイドパネルRとLを連結してください。**



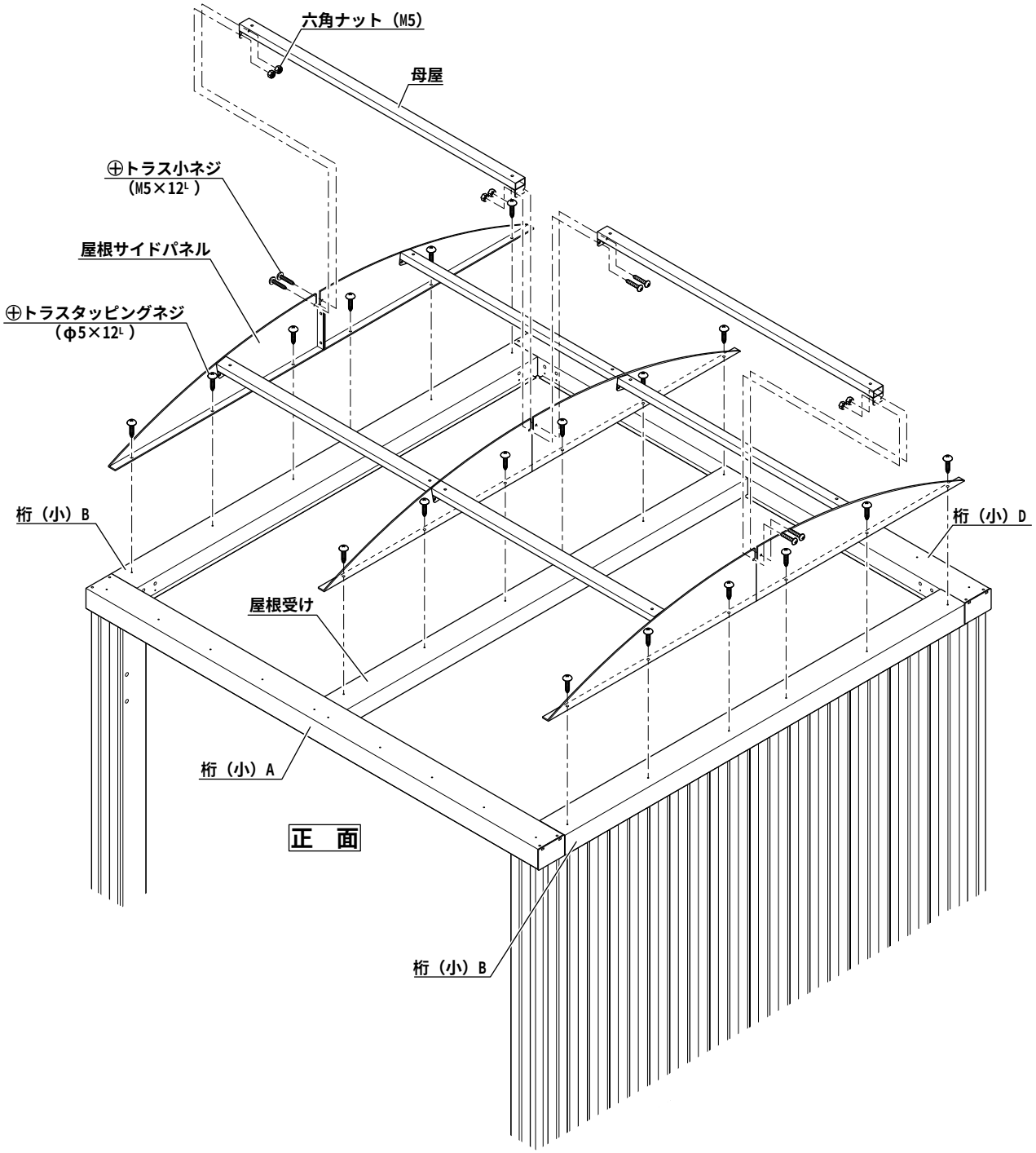

# 15 母屋の組みたて

**1.母屋の両端に母屋受け金具を取りつけてください。**



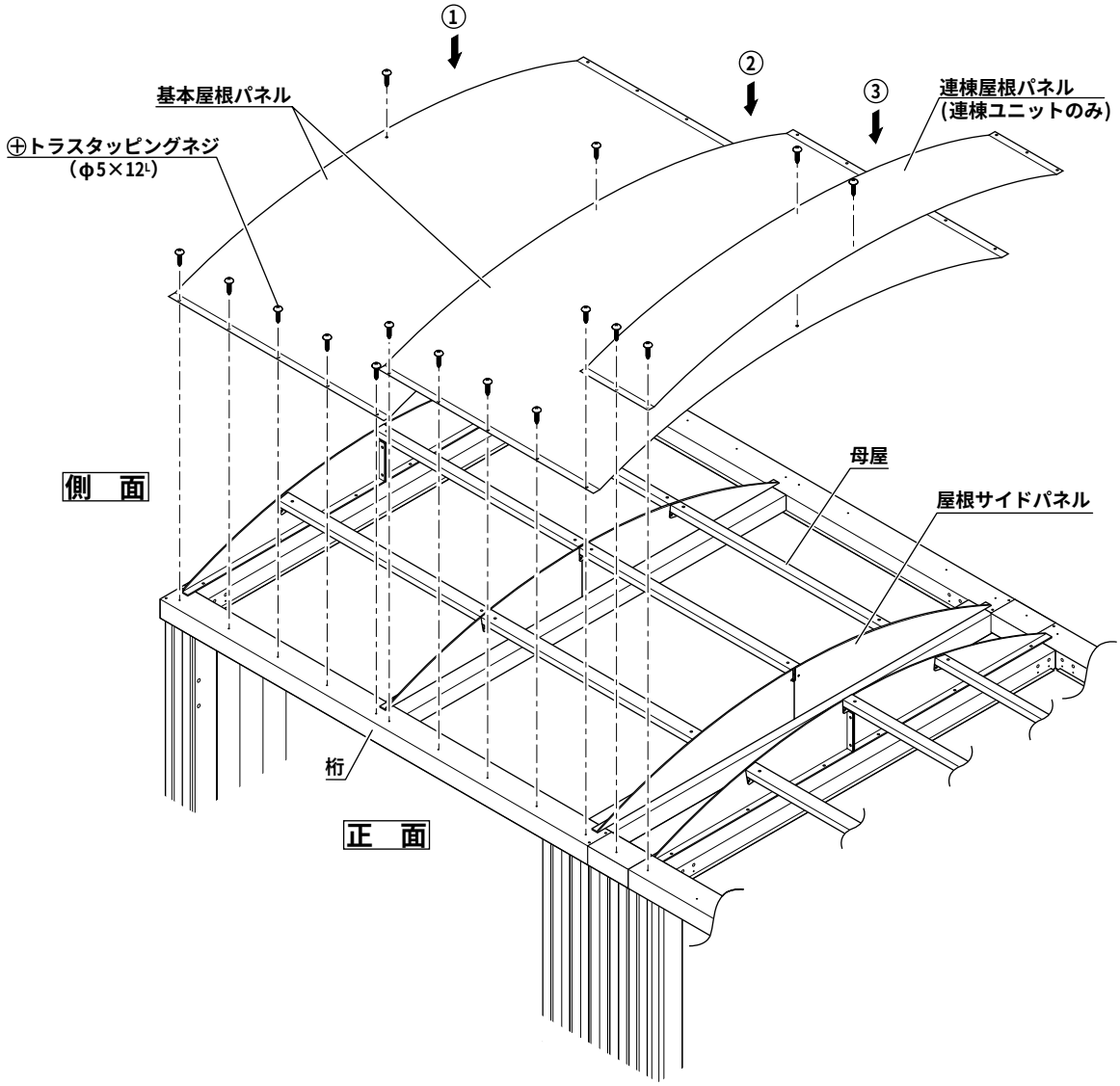
# 16 屋根フレームの組みたて

1.屋根サイドパネルを桁に取りつけてください。
2.母屋を屋根サイドパネルに取りつけてください。

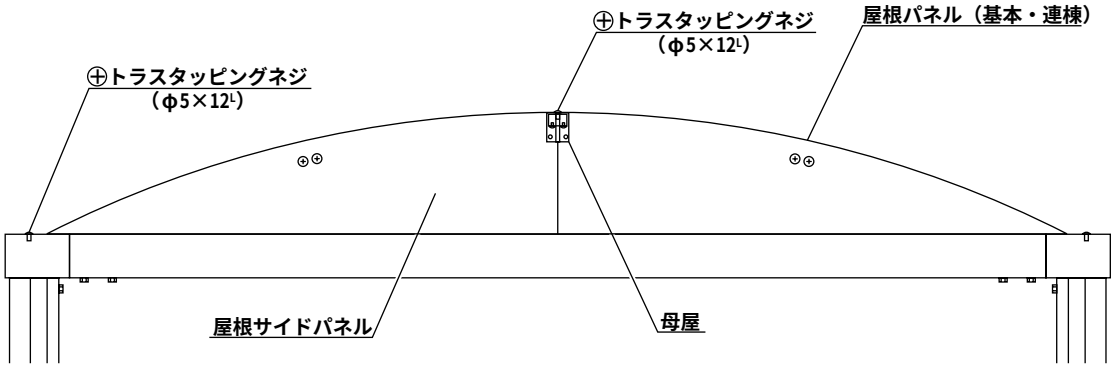


# 17 屋根パネルの取りつけ

1.屋根パネルを屋根サイドパネルに沿わせながら曲げ、順に重ねて桁と母屋に固定してください。
2.連棟時に使用する連棟屋根パネルは、端部の取りつけが基本屋根パネルと共締めとなりますのでご注意ください。
また、本図では省略していますが4枚目以降の屋根パネルについても同じ手順て取りつけを行なってください。
3.水漏れ防止の為、パネルどうしの重なり部及び桁への取りつけ端面をコーキングしてください。

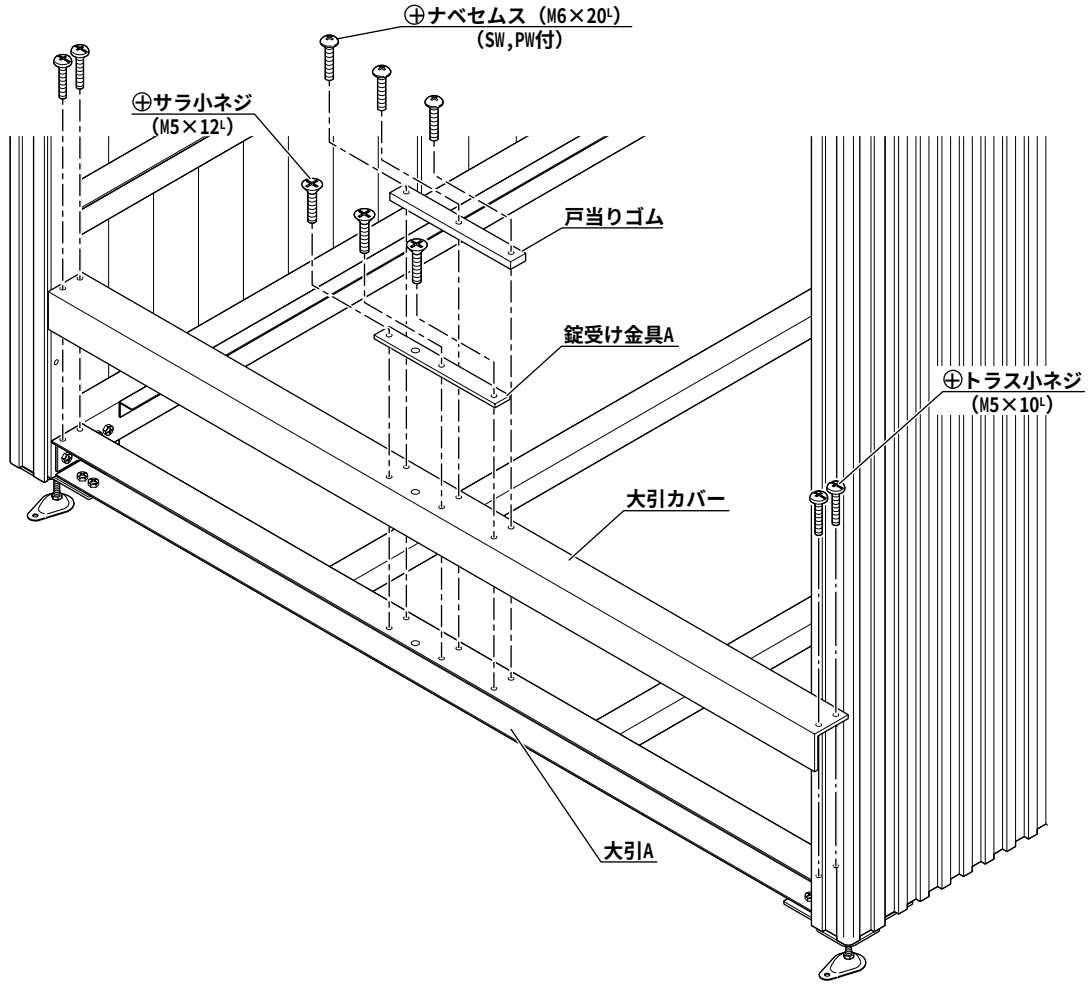



注：屋根パネルは曲がりやすくなっています。取り扱いは必ずふたり以上で行なってください。
注：取りつけの際パネルの変形を防ぐ為、ビスは均等に締め付けてください。また特に、電動工具をご使用の際は、締め過ぎにもご注意ください。桁の下穴を潰してしまう恐れがあります。

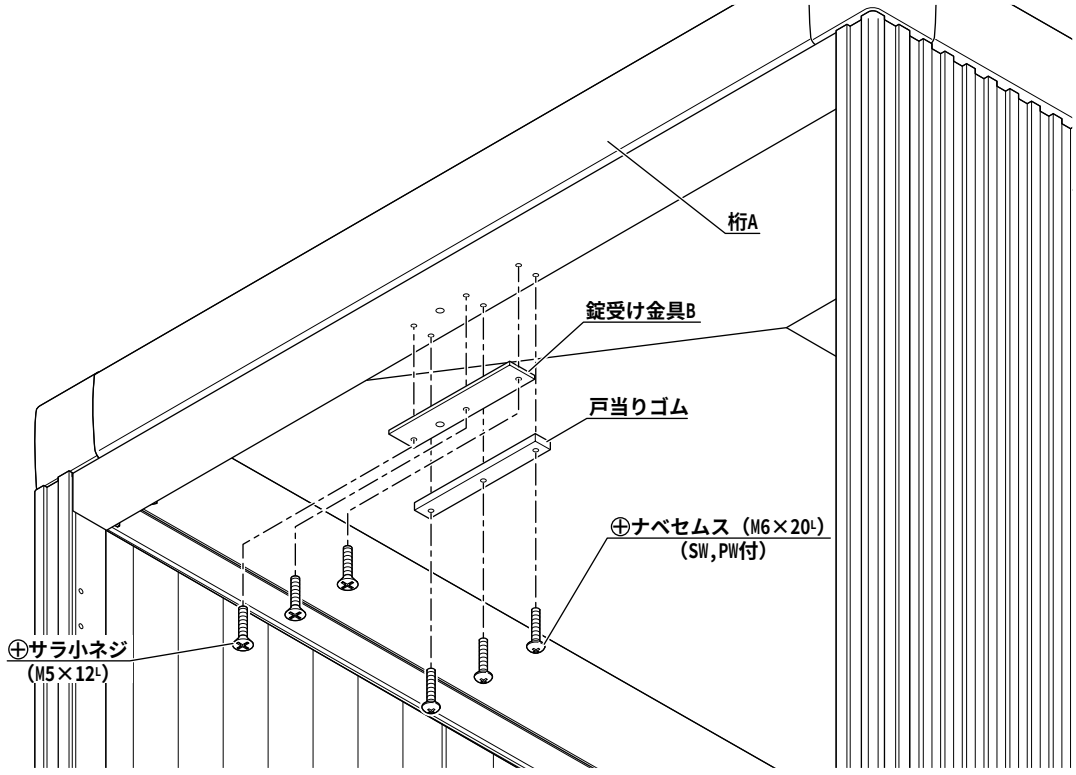



■取りつけ断面図（側面）

# 18 正面下側部品の取りつけ

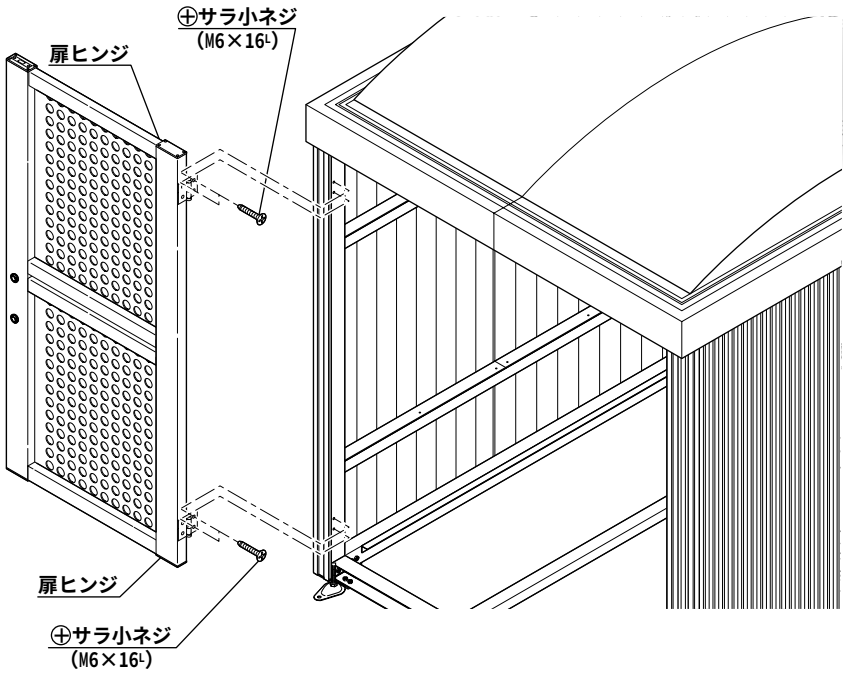


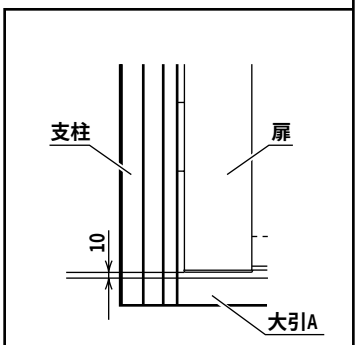

# 19 正面上側部品の取りつけ



# 20 扉の取りつけ

1.支柱に貼ってあるメカクシシールをはがして、
左右の扉を取りつけてください。

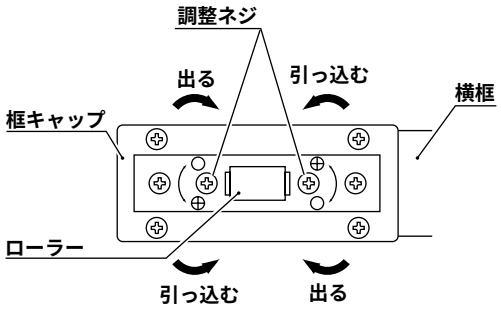


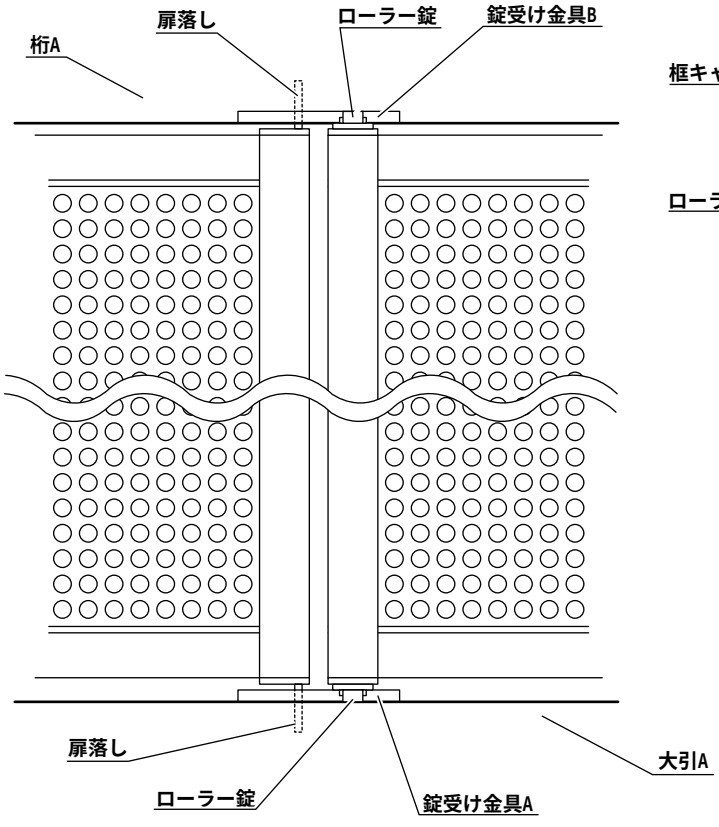




# 21 ローラ錠の調整と扉落しの確認

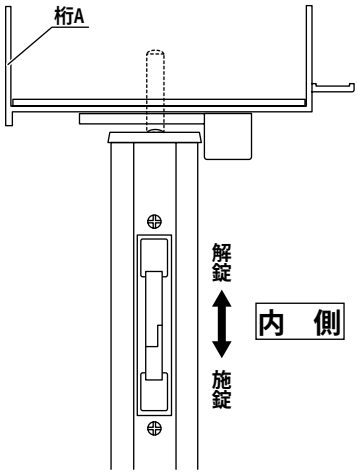
1.扉の開閉がスムーズになるよう、ローラー錠のローラー高さを調整してください。
2.扉落しの作動を確認してください。

■ローラー錠（上面）

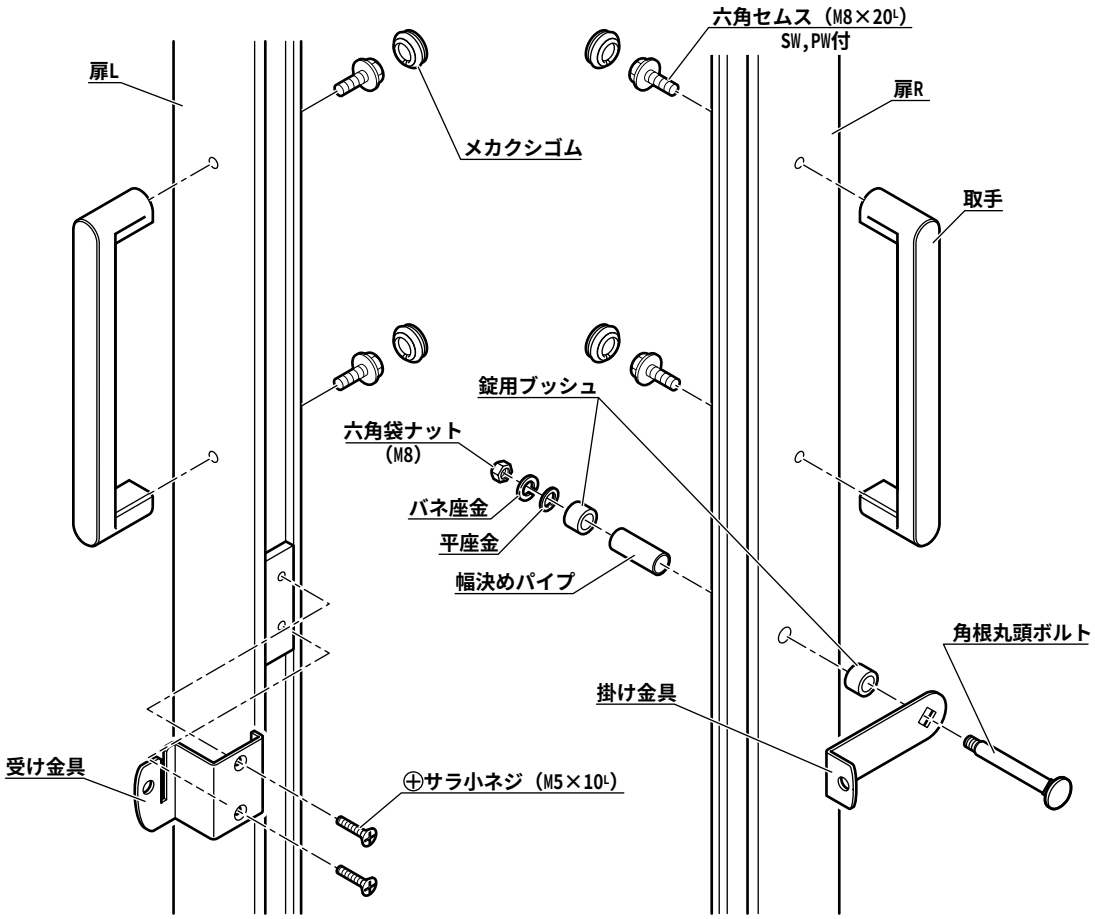



■扉落し（側面）

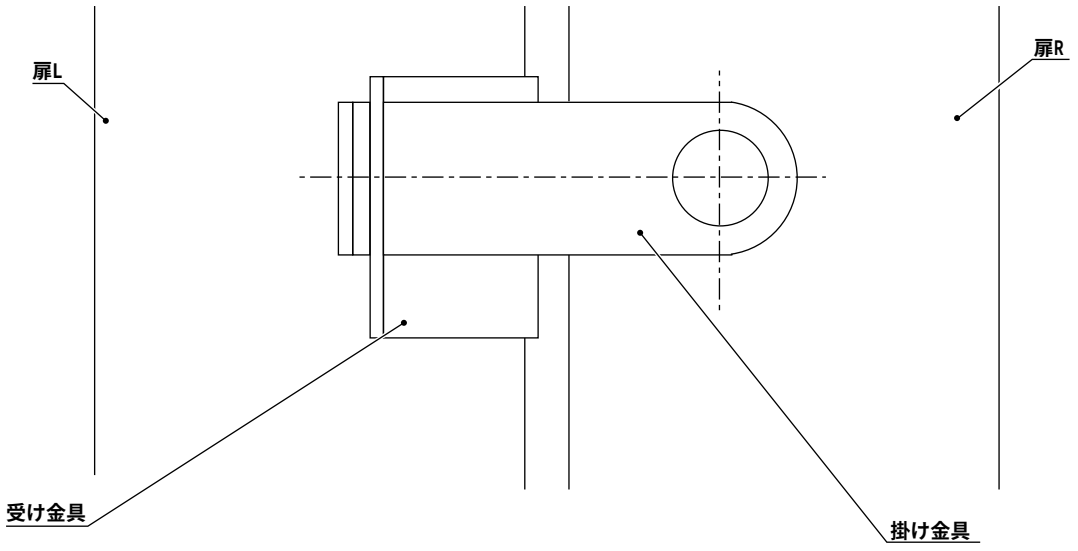


# 22 錠金具の取りつけ



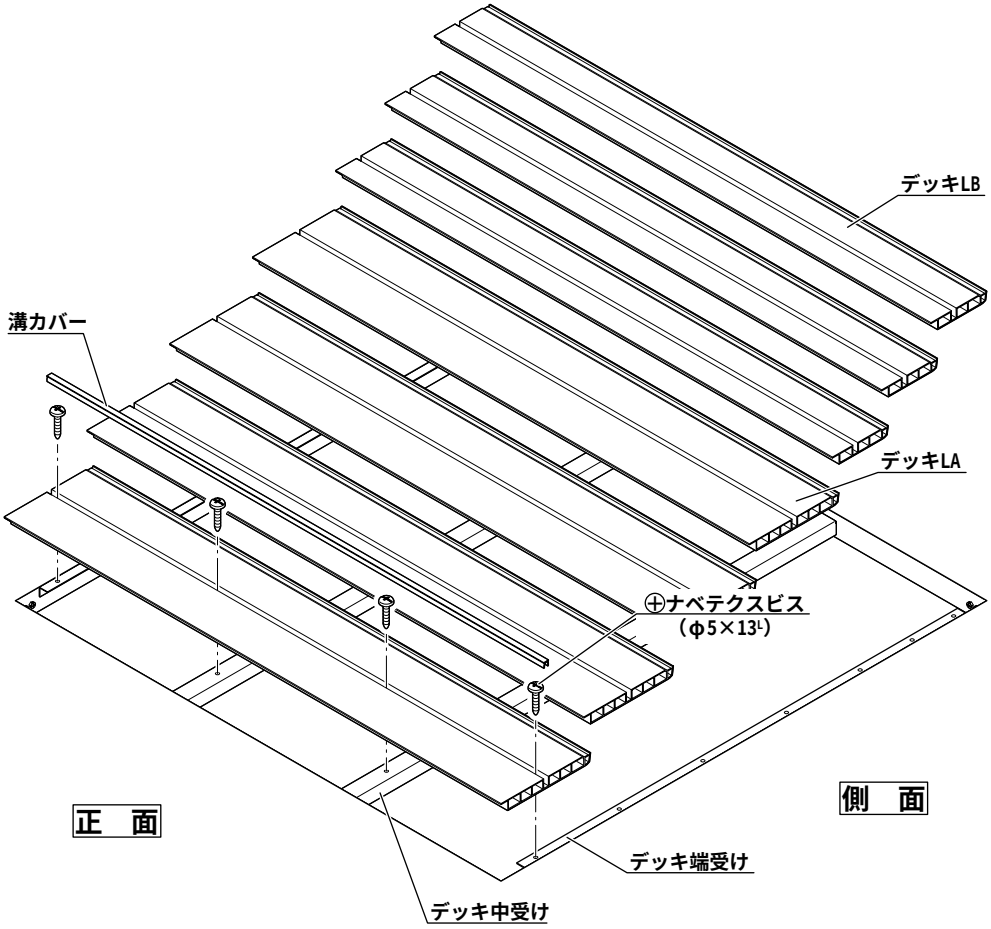

# 23 掛け錠の調整

**1.受け金具の高さを調整してください。**

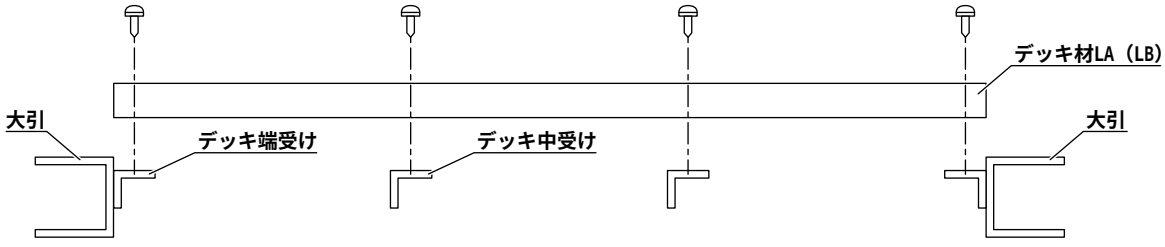


# 24 デッキ材の取りつけ（床なしは連棟ユニットのみ）

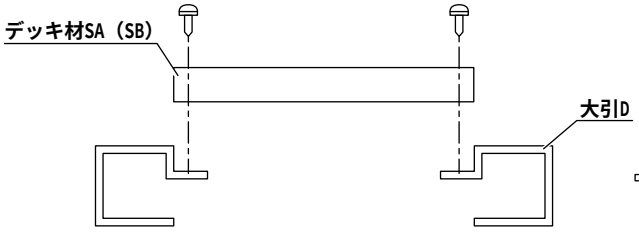
1.オプションの「GS仕切り板」をご使用の場合は、あらかじめ23仕切り板の取りつけの中の、仕切り支柱の取りつけを行ってください。
※仕切り板本体の取りつけは、デッキ材を取りつけた後に行います。
2.デッキ材の溝カバーをすべて外し、配列が図のようになるよう、スキ間なく均等に並べてください。
3.デッキ材を固定して溝カバーを取りつけてください。
注：本図はデッキ材横張りを示します。縦張りの場合、本図で示す側面側が正面となります。
※縦張りと横張りではデッキ受けの取りつけ方向が異なりますのでご注意ください。



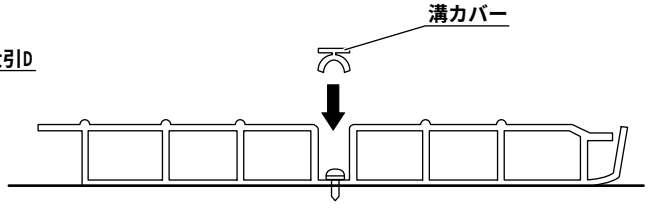

■取付部断面（基本セット）




■取付部断面（連棟ユニット）

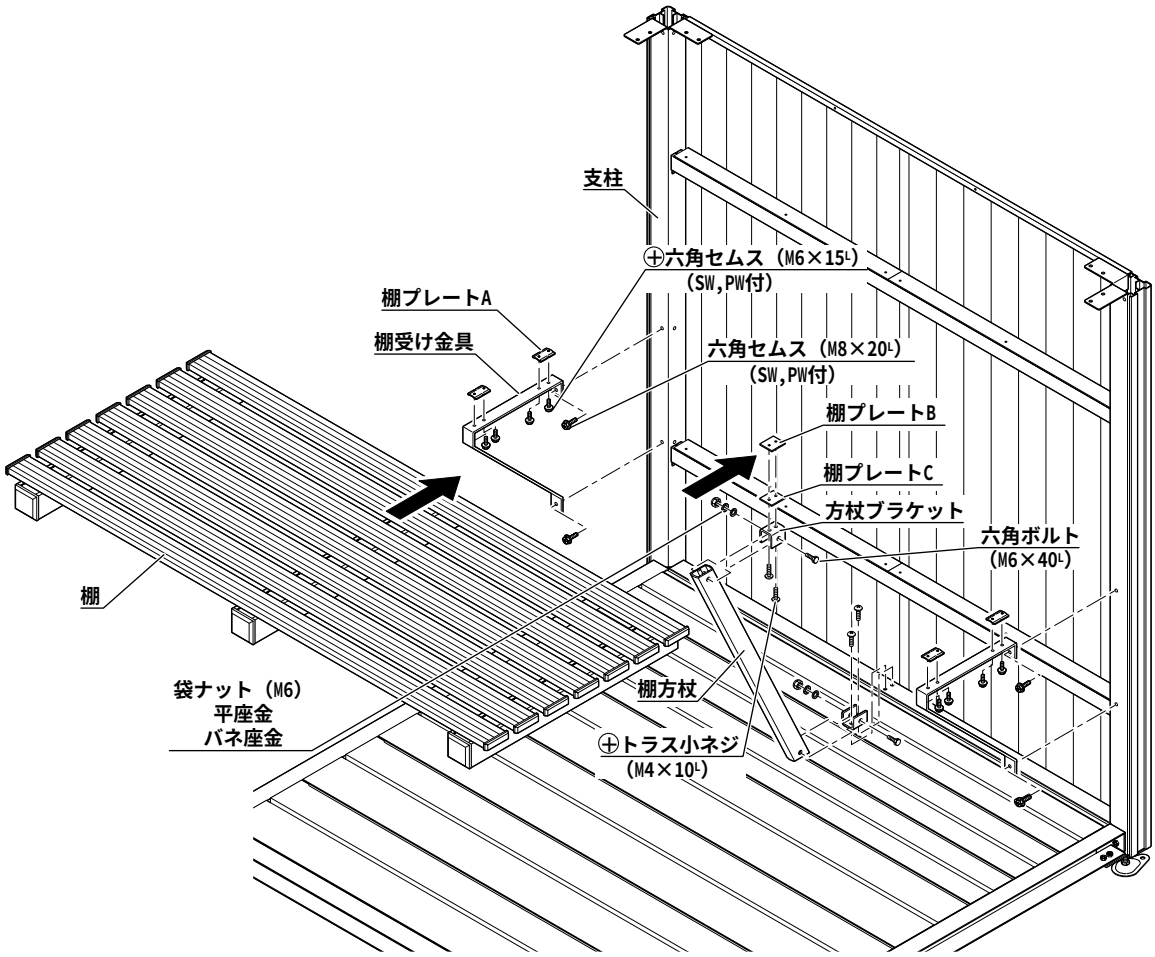



■溝カバー取付部

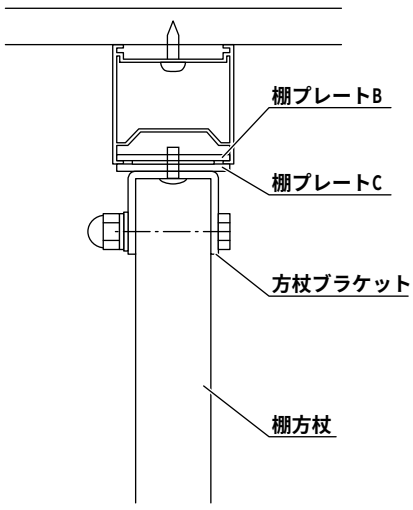


# 25 棚の取りつけ（オプション）

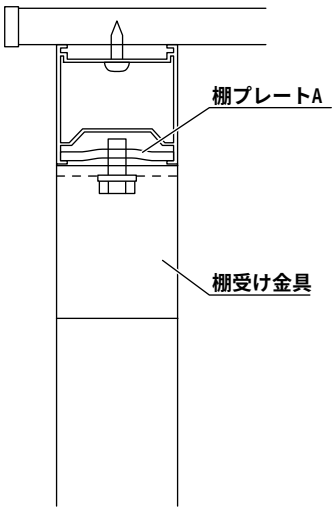
**1.支柱に貼ってあるメカクシシールをはがし、棚受け金具・棚・棚方杖の順に取りつけてください。**




**■方杖取付断面**



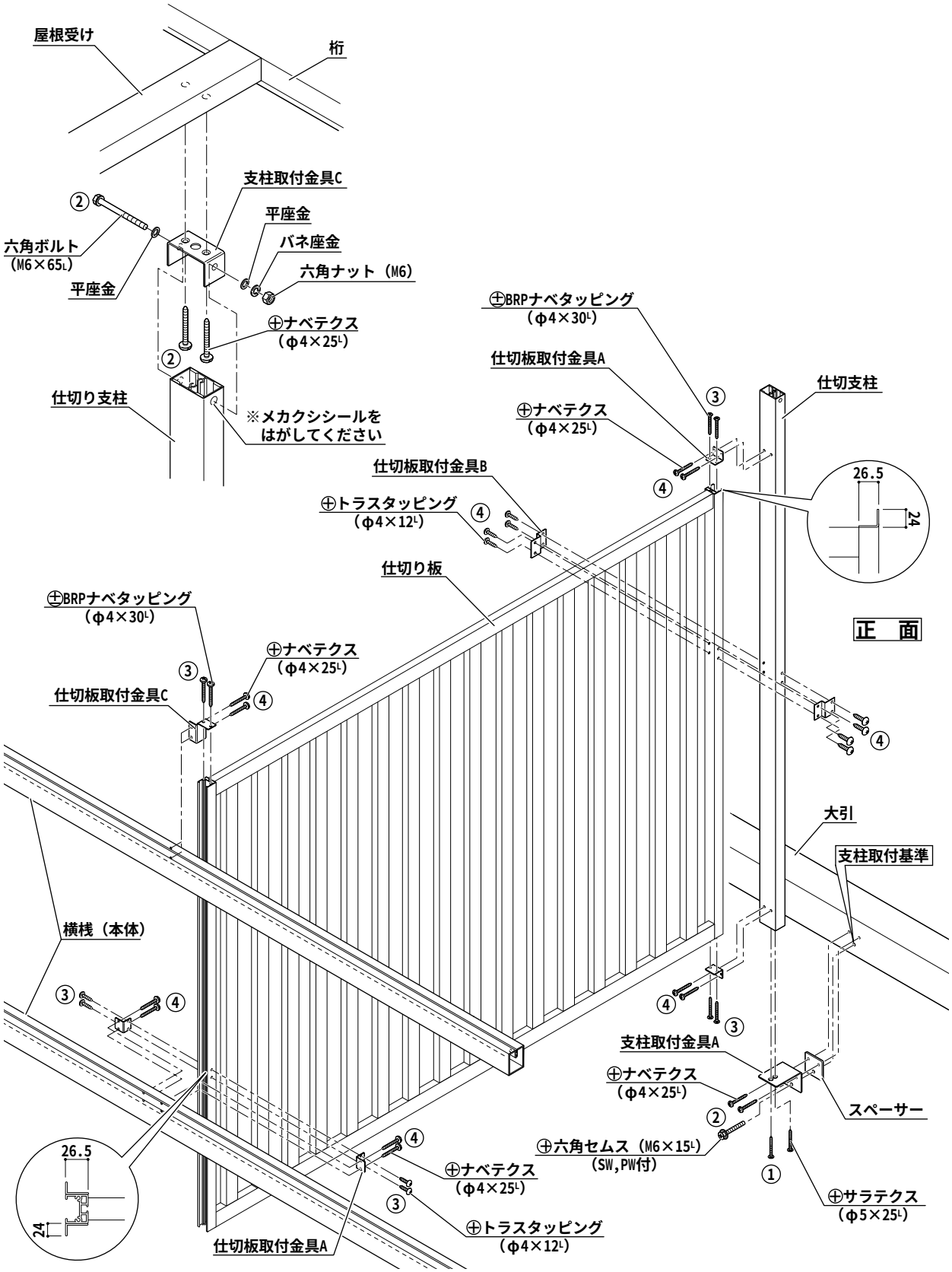

**■棚取付断面**



# 26 仕切り板の取りつけ（オプション）

1.本体に仕切支柱を取りつけてください。（①・②）
※支柱取付金具A（下端部）を基準に垂直を確認し、現場合わせにて固定してください。
仕切支柱上端部の取りつけ方法は屋根仕様により異なります。
2.仕切板を取りつけてください。（③・④）
※仕切板上面の高さは横桟（本体）の上面と同じ高さになります。

■アルミ板屋根仕様（仕切支柱上端部）

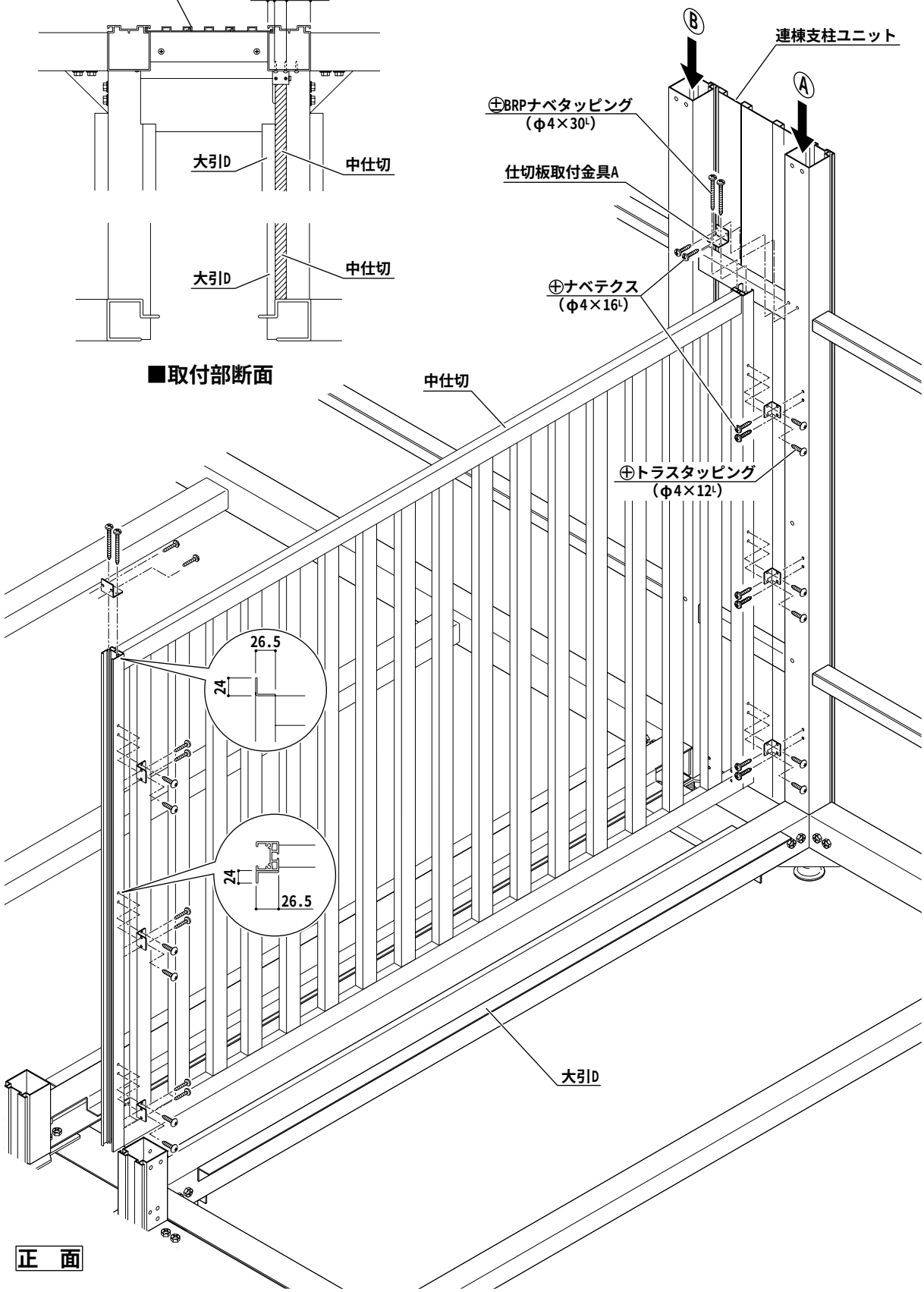


# 27 中仕切りの取りつけ（オプション・連棟ユニットのみ）

1.中仕切に仕切板取付金具Aを取りつけてください。
※金具の取りつけ方向に注意してください。
2.取付部断面を参照して、本体（連棟支柱ユニット）に中仕切りを取りつけてください。
※本図ではⒶの位置に取りつけを行なっていますが、Ⓑの位置にも取りつけることができます。
この場合の取りつけ位置、金具の向きは本図の対称となります。

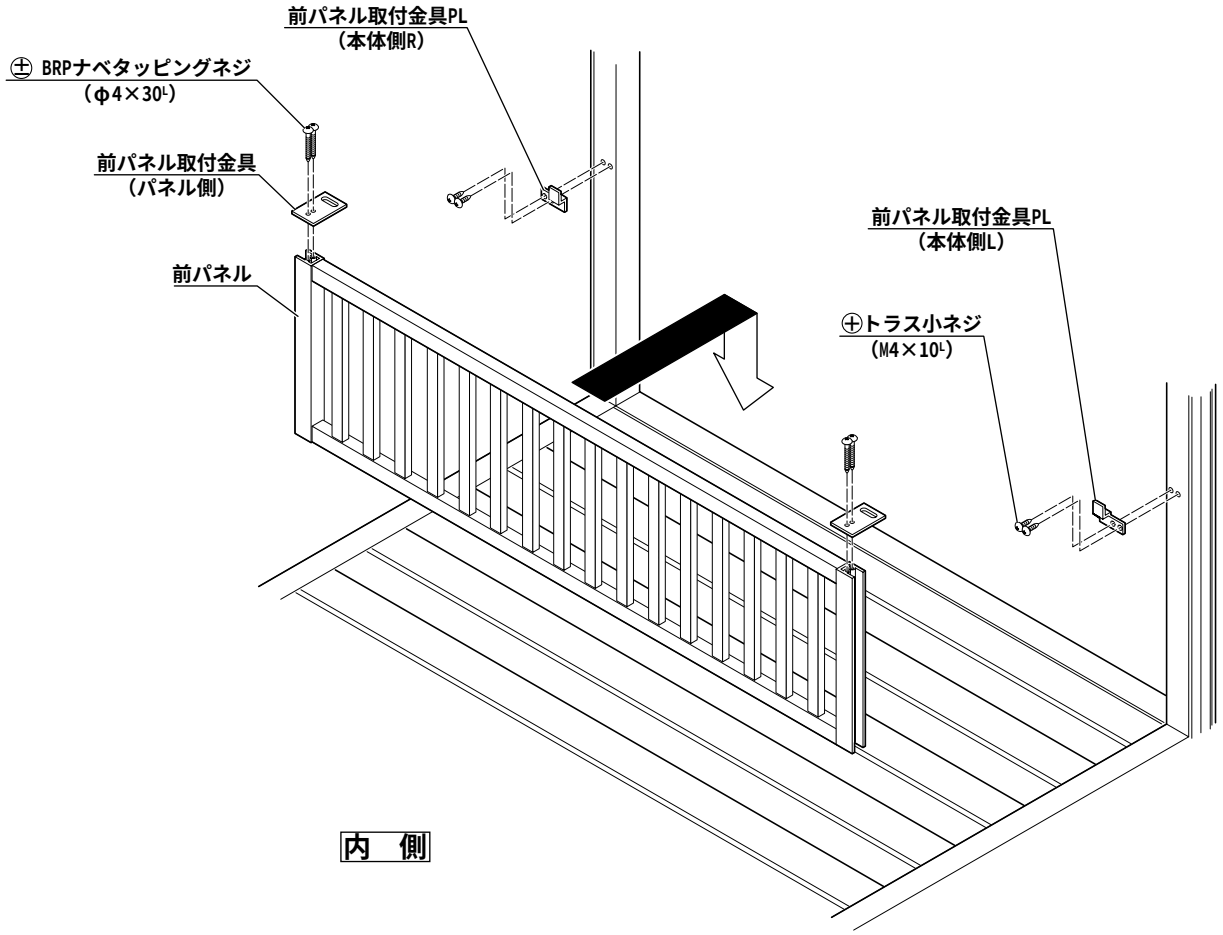



■取付部断面



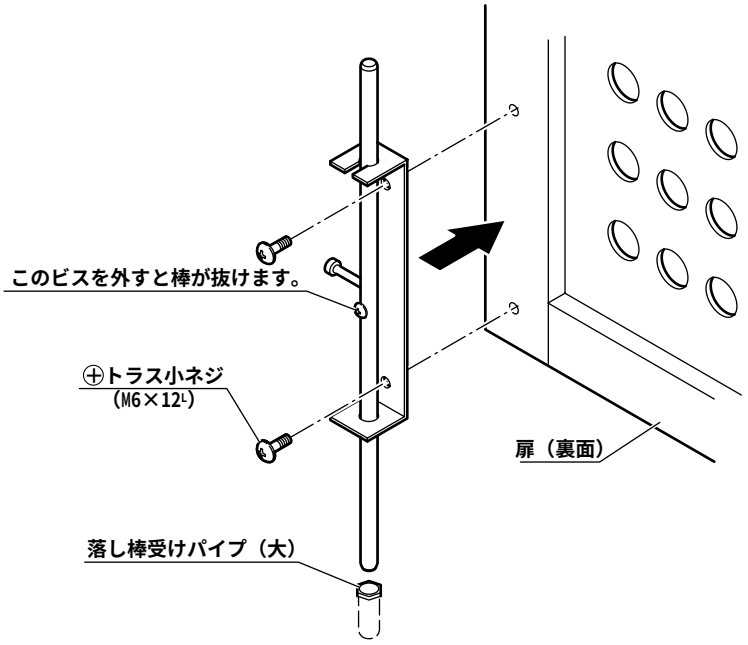
# 28 前面パネルの取りつけ（オプション）

1.支柱に貼ってあるメカクシシールをはがして、取りつけを行なってください。




# 29 落し棒の取りつけ（オプション）

1.扉裏面に貼ってあるメカクシシールをはがして、取りつけを行ってください。



# お施主様へ（ご使用の皆様へ）

## ⚠注意：安全のために必ず守って下さい

⚠ 扉の開閉時には、指や手などを挟まないように取手を持って行なってください。
また、人や物等の障害物が無いことを確認してから開閉を行なってください。
けがをする恐れがあります。

⚠ 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。
故障や破損の原因になります。

⚠ 通常使用されない時は必ず施錠して、扉を固定してください。
また、強風時にはロープ等で固定してください。
強風などで扉が移動し、けがや、事故の原因となります。

⚠ 扉を開けたままで放置しないでください。扉が風であおられ危険です。
商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。
変形の原因になります。

⚠ 製品に電線を巻付けないでください。
漏電により感電する恐れがあります。

○ 施工者より渡されました、取付・取扱説明書は大切に保管してください。

# お手入れ方法

○ 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。
故障の予防になります。

○ 可動部にこすれ音が発生した場合、市販の潤滑油などを塗布してください。

○ あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。
放置すると腐食の原因になります。

○ お手入れは薄めた中性洗剤を使用し、ふきとった後洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の溶剤は使用しないでください。損傷の原因になります。

# 修理サービスについて

● 製品に異常が生じた時はお取付けの施工店または、お近くの四国化成各営業所／出張所にご相談ください。

● 修理を依頼されるとき、下記内容についてお知らせください。
○故障の状況、製品名、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。

●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

意匠登録出願中

四国化成工業株式会社

’06.12改訂

No.061201-001